

## 近世・近代社会経済資料（古文書）デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する近世・近代社会経済資料のうち、古文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。文書原本の朱書や裏書、端裏書、裏継目印、前欠・中欠・後欠の部分、丁間に挿入された文書や脱落した付箋については、画像内に「朱書」「裏書」「端裏書」「裏継目印」「前欠」「中欠」「後欠」「挿入文書」「脱落付箋」などの置き札を写し込んであります。また、原本が破損し撮影が不可能な場合や、白紙が何枚も続く場合には、「以下破損につき撮影不能」、「以下〇丁白紙につき撮影省略」などのターゲットで明示してあります。
- (5) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものとして了解下さい。写りの悪い文書については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (6) 文字間のコントラストの差が大きなものについては、視認性を高めるために、照明を調整して複数回撮影しています。この場合は、同一の丁の画像が複数枚連続して表示されます。
- (7) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (8) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 25 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 258061 の交付を受けて作成しています。

五  
卷  
上  
經  
典  
集  
解  
卷  
之  
五  
上

經濟學部  
研究室  
5  
1687





Handwritten text in cursive script (草書) on aged paper. The text is arranged in vertical columns, reading from right to left. The characters are highly stylized and difficult to decipher precisely, but some legible fragments include:

... 若水 ... 晴天 ...  
... 方 ... 月 ... 在 ...  
... 年 ... 歲 ... 紀 ...  
... 萬 ... 年 ... 之 ...



手紙の文  
一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百、

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百、

Handwritten text in cursive script (草書) on a scroll, likely a historical document or letter. The text is arranged in vertical columns, reading from right to left. The characters are highly stylized and difficult to decipher precisely, but appear to be a continuous passage of text. The scroll shows signs of age and wear, with some ink bleed-through and staining.

可  
一  
生  
作  
由

生  
布  
田  
身  
了  
何  
升

玄  
休  
也  
能  
以  
義

義  
の  
得  
身  
下

之  
休  
全  
多  
妙  
工  
得  
布

身  
下  
の  
左  
中  
右  
中

左  
新  
力  
得  
身

切  
見  
と  
し  
と  
多  
五  
五  
元

力  
り  
と  
其  
中  
得  
身  
元

力  
り  
と  
其  
中  
得  
身  
元

と  
し  
と  
多  
五  
五  
元

平旦以解力  
左布平旦也死  
解平旦也出  
平旦也出  
平旦也出  
平旦也出  
平旦也出  
平旦也出  
平旦也出  
平旦也出

平旦也出

年下以新力  
空知其花信如  
新上以可母凡凡  
新下以空如古快  
新の得事物如  
新其古如事也  
付以如如如如如  
古快事也如如如  
古如如如如如  
ノ  
一古之古如如如  
古凡古如  
古如古如如如

可引台能一也  
新大左部信部  
名部新部少信  
死部何部多部人  
要之五部之部  
新部五部之部  
左部新部信部  
五部之五部之部  
新部五部之部  
手在也  
牙之五部之部

每夫  
古部何部大也

何如...  
...

每夫  
昔然...  
...

橋...  
...

古...  
...

...

...

...

...

ノ

...

...

...

...

...

...

天乳  
可下十分於前  
左中右須仔細  
稀也 凡高者下  
右一人於中作想  
地境 冥中經 內苑  
且博 未分法地

一表 診 診 診 診 診  
一表 診 診 診 診 診  
沙 表

賞  
中 堂 堂 堂 堂 堂

# 言

中皇御一由在御  
 写印任中子世之  
 紀事河下古大各  
 白州長島各所  
 古木乃包信加  
 高早乃在御去  
 所年冬冬々々  
 任作夏上今  
 所々、山々々々  
 在御各各各  
 乃河各各各  
 任印新々々  
 知乃々々々



二言并命乃々々

聖

可

在

凡

夫

凡

一

ノ

者

士

源

所

凡

一

一

一

此後正の...  
凡の...  
一七...  
一七...

一 坊友...

一 打...

香...

本...

七...

花...

伊...

立...

五...

シ

小書了  
甲一上分第一  
右部作物物六  
作物物物日景  
了死者下家  
六也也也也  
与也也也也  
也也也也也  
也也也也也  
也也也也也  
也也也也也

也

三ノ月  
新編 江戸参  
紀 江戸参  
家 江戸参  
山 江戸参  
少 江戸参  
左 江戸参  
流 江戸参  
奇 江戸参  
カ  
ノ  
一 江戸参

五斗  
其。於。以。内。志。年  
海。中。以。其。作。中  
物。精。如。其。其。其  
海。中。其。其。其。其  
其。其。其。其。其。其  
其。其。其。其。其。其  
其。其。其。其。其。其  
其。其。其。其。其。其

一  
一  
一

五斗  
其。於。以。内。志。年  
海。中。以。其。作。中  
物。精。如。其。其。其  
海。中。其。其。其。其  
其。其。其。其。其。其  
其。其。其。其。其。其  
其。其。其。其。其。其  
其。其。其。其。其。其

元  
大方廣  
如來  
華嚴經  
卷之  
一  
世尊  
於  
妙  
華  
嚴  
經  
中  
宣  
說  
諸  
佛  
如  
來  
無  
量  
阿  
僧  
祇  
劫  
所  
說  
諸  
佛  
如  
來  
名  
號  
及  
所  
說  
諸  
佛  
如  
來  
本  
願  
事  
行  
等  
事  
世  
尊  
於  
妙  
華  
嚴  
經  
中  
宣  
說  
諸  
佛  
如  
來  
無  
量  
阿  
僧  
祇  
劫  
所  
說  
諸  
佛  
如  
來  
名  
號  
及  
所  
說  
諸  
佛  
如  
來  
本  
願  
事  
行  
等  
事

三  
平  
中  
多  
左  
可  
清

一  
物

三  
物

云尔  
三月十日  
左仲五弟  
謝  
信  
中  
家  
死  
何  
妻  
人  
花  
女  
子  
以  
印  
標  
本  
時  
已  
年  
第  
知  
有  
事  
也  
少  
人  
心  
事  
也  
也

可一...  
左...  
...  
...  
...  
...  
...  
...  
...

...  
...  
...

三頁

五頁

每部均少行六

河部中缺四兒

廣部少天加口兒

凡在空行寫中

得中作中缺六

少部而向中缺

正部七古行系

將五而空行缺

部中少行系

少

少

一古部

一古部

一、  
張

可  
左

左

左

左

左

左

一  
此  
心  
高  
少  
此  
中  
流

一  
五  
其  
此  
中  
心  
高  
少  
此  
中  
流

一

左方元  
中右元

右方元

一由...

一由...

Handwritten text on the right page, possibly a list or account, with a large character on the left.

Main body of handwritten text, including several columns and a central section with a vertical title.

一由...

一...

一...

Handwritten vertical title or section header.

Handwritten text, likely a date or specific entry.

一...

一...

一...

一...

一...

一...

一...

一...

御書

一

元

皇清元

方初在終一由

左如安加新等

到古原中

以紀高

其法美

其美善

其人

其人

其人

其人

其人

其人

其人乃吾族之  
良人也人言其  
子也

石山寺  
中  
御  
乃  
貴

云  
二  
傳  
此  
傳  
新  
第  
萬

一在中華書局  
多文多藝

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

如... 我志...  
久人... 子世...  
善分... 五... 其... 什

左... 右...

一... 中... 左... 右...

✓

一... 中... 左... 右...

一... 左... 右...

亦古在佛也  
卒名信也  
信八山律  
古信律中  
中  
少  
其  
升  
出  
化  
古  
一  
一

一  
一

一 江分金利權其

一 漢之風 出

長年  
長年

考終

長年

物精思

寫也

伊中

長年

長年

長年

伊中

長年

長年

古尺内法事

古尺内法事

古尺内法事

古尺内法事

一

古尺内法事

古尺内法事

古尺内法事

古尺内法事  
古尺内法事  
古尺内法事

左方有  
 二月廿九日  
 新古方水信而  
 昔中个名一而  
 能身下修如林  
 以出丁方子方分  
 方一人信八森  
 少派要向方子  
 吾難か印山  
 方高而一わ由人  
 子方 左印中夜  
 方方之方所  
 方方名印方方  
 方方方方方方  
 一 方方方方方方  
 一 方方方方方方

公の如  
又の如  
又の如  
又の如  
又の如  
又の如  
又の如  
又の如  
又の如  
又の如

公の如

一  
世  
所  
行  
身  
定  
轉

三  
十  
日  
元

身  
定  
後  
法

八  
日  
行  
內  
左  
印

本  
印  
定  
元  
以  
去

香  
之  
印  
定  
元  
以  
中

月  
法  
華  
一  
卷  
七

五  
印  
定  
元  
以  
去

右  
之  
人  
印  
定  
元

以  
印  
定  
元  
以  
去

印  
定  
元

一

一  
卷  
定  
元  
以  
去

くわんり  
ひらねん

草履書

下りてふにぬ

作一内古印書

世中後力刻書

修印外古印

示新す之快

子や之新

子分下

物印古

古書

新印

古書

ノ

天札

古印

古印

五九

五九

古往今來

之頃

行去

行去

義

行

行

行

行

行

行

五弟 弟 弟 弟  
弟 弟 弟 弟 弟  
弟 弟 弟 弟 弟  
弟 弟 弟 弟 弟  
弟 弟 弟 弟 弟  
弟 弟 弟 弟 弟  
弟 弟 弟 弟 弟  
弟 弟 弟 弟 弟  
弟 弟 弟 弟 弟  
弟 弟 弟 弟 弟

ノ

了凡皆  
了凡皆  
了凡皆  
了凡皆  
了凡皆

了凡贊

古方銘

左和古出古印

後中古出古印

後中古出古印

後中古出古印

後中古出古印

後中古出古印

後中古出古印

後中古出古印

ノ

ノ

ノ

古方銘

古方銘

古方銘

古方銘

古方銘

古方銘

所居外子老之在并  
家不一人也  
地不即有力  
至七日也  
月印物在并

ノ  
云氣

有台移之內在并  
其以七年原物也  
其古修中子籍也  
其以何之能也  
其以何之能也  
其以何之能也

ノ

其以何之能也  
其以何之能也

1

三行  
中印為字

古往今來無不變  
得者去人子亦  
亦全世為之矣  
業何上

一休云其

矣  
中稅者世也  
十古者輕之由  
左師中者亦空  
相公年勤去  
業中上牙才  
深中者亦空  
深中者亦空  
深中者亦空

古往今來無不變  
得者去人子亦  
亦全世為之矣  
業何上

善中上三才  
御内事  
御外事  
御内事  
御外事

晴日東風集

卷三

下り午のちの  
安神寺仲左衛  
其の所へ  
之は  
日  
任中  
其の  
其の  
其の  
其の

一  
一

新  
新  
新  
新

一 海聖五法  
之

新地法方有  
新地法方有  
新地法方有

元  
元  
元

元  
元  
元

元  
元  
元

元  
元  
元

元  
元  
元

元  
元  
元



一、三、五、七、九、

二、四、六、八、十、

十一、十二、十三、

十四、十五、十六、

十七、十八、十九、

二十、二十一、二十二、

二十三、二十四、二十五、

二十六、二十七、二十八、

二十九、三十、三十一、

三十二、三十三、三十四、

三十五、三十六、三十七、

三十八、三十九、四十、

四十一、四十二、四十三、

四十四、四十五、四十六、

四十七、四十八、

一  
子  
子  
子

天  
立

子  
子

子  
子

子  
子

子  
子

子  
子

子  
子

子  
子

子  
子

子  
子

子  
子

子  
子

子  
子

子世... 孫... 孫... 孫...  
孫... 孫... 孫... 孫...  
孫... 孫... 孫... 孫...

一... 孫... 孫... 孫...  
孫... 孫... 孫... 孫...  
孫... 孫... 孫... 孫...

一... 孫... 孫... 孫...  
孫... 孫... 孫... 孫...

一... 孫... 孫... 孫...  
孫... 孫... 孫... 孫...

口口口口口口口口  
口口口口口口口口  
口口口口口口口口  
口口口口口口口口  
口口口口口口口口

一

一

一

一

一

一

天氣  
一  
一  
一  
一

一、新松万景集

古子集音

大氣

松田集

下、新松万景集

左、新松万景集

源、新松万景集

新、新松万景集

松、新松万景集

田、新松万景集

文、新松万景集

新、新松万景集

新、新松万景集

一、新松万景集

一、新松万景集

一、新松万景集

吉田直之

二

八月廿一日

五月廿一日

三月廿一日

一月廿一日

十一月廿一日

九月廿一日

七月廿一日

五月廿一日

一月廿一日

一月廿一日

一月廿一日

一月廿一日

百六

吉田直之

一、  
二、  
三、

五、  
六、

七、  
八、  
九、  
十、  
十一、  
十二、  
十三、  
十四、  
十五、

十六、  
十七、  
十八、  
十九、  
二十、

方上又吉  
松陰  
吉壽

五天

丁

...

...

...

...

...

...

春

一

...

三原 定法元  
可公幹由  
石印片紙  
細之字出  
情幼孩  
牙氣多  
自  
一  
長  
之  
信  
多  
一

ノ

一平九方治家  
一治家之法

有夫 芝古元

亦能方治家  
治家之法  
治家之法  
治家之法  
治家之法  
治家之法  
治家之法  
治家之法  
治家之法  
治家之法

治家之法  
治家之法  
治家之法  
治家之法  
治家之法

...  
...  
...  
...  
...

...  
...  
...  
...  
...

...  
...  
...  
...  
...

...  
...  
...  
...  
...

...  
...  
...  
...  
...

...  
...  
...  
...  
...

五三

予の言は

左神宮に

去は中神宮

後外神宮

予は中神宮

命を

ノ

一は六あら

五三

予の言は

有

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

了

此計所不

其心既修也

一、其、所、不、在、所  
寫、也、之、定、也、也  
傳、也、伊、也、每、也、也  
昔、也、也、也、也、也

一、其、所、不、在、所  
寫、也、之、定、也、也  
傳、也、伊、也、每、也、也  
昔、也、也、也、也、也

一

一、其、所、不、在、所

一、其、所、不、在、所

一、其、所、不、在、所

道義所由  
功在右

云下  
行日者乾一白

左卯五甲古火

子午七甲仲時也

辰卯八甲

辰古辰卦事其

能系所事古

大  
人  
處  
法  
實

也  
乃

ノ

三  
三  
三  
三  
三

左  
右  
左  
右

道  
義  
所  
由

云  
下

七  
古  
乃

Left page of a handwritten document. The text is written in vertical columns from right to left, in a highly stylized cursive script (likely kuzushiji or shōmei). The characters are dense and difficult to decipher precisely. The right page is blank.

三ノ子初見  
毎中作信  
有信

三ノ子

三ノ子

三ノ子  
三ノ子  
三ノ子

三ノ子

三ノ子

三ノ子

三ノ子

三ノ子

三ノ子

三ノ子

三ノ子

三ノ子

五  
平  
丁

白

左  
尖  
艾

此

指

任

乃

与

送

六

一

五頁

予の志は  
左の如し  
予は予の志  
予の志は予の志  
予の志は予の志  
予の志は予の志  
予の志は予の志  
予の志は予の志  
予の志は予の志  
予の志は予の志  
予の志は予の志  
予の志は予の志

一 為 孫 子 子

一 予 志 予 志

Handwritten characters on the right edge of the page, possibly bleed-through or a separate column.

一 為 孫 子 子

一 可 為 善 之 狀

吾 兒 之 佳 者

十 日 終 為 善

長 幼 皆 如 伊 也

中 山 之 善 兒 也

江 中 之 兒 也

今 人 中 之 兒 也

其 善 也 如 大 川 也

其 善 也 如 大 川 也

其 善 也 如 大 川 也

其 善 也 如 大 川 也

Handwritten characters at the bottom left, possibly a signature or seal.

去歲頃地古以人  
多為子孫分如也  
一在七傳中其後

ノ

天乳

去歲頃地古

平一上り終り内

左傳頃地古

右傳頃地古

漢中頃地古

傳中頃地古

去不傳中頃地古

以山中頃地古

引中頃地古

某古頃地古

其古頃地古

春傳中女身  
以中初送

引中形大安  
茶大在印  
以中深印  
也  
善寫中地  
初也

市印  
三傳吹物

五九  
十二  
五  
傳印  
以中

凡行其。以去  
以自也。少。少。少  
心。多。多。九。九。九  
子。格。台。少。少。少  
山。山。山。山。山  
之。之。之。之。之  
ノ  
一。一。一。一。一  
行。行。行。行。行

百。百。百。百。百  
十。十。十。十。十  
十。十。十。十。十  
十。十。十。十。十  
十。十。十。十。十

古稀之海客  
乞上依名作  
本後亦非也

百集

十之九 終為名也

五中 終也 終也

佛印 佛印 佛印

伊印 伊印 伊印

夫亦 夫亦 夫亦

他 他 他

比田

一 一 一

市 市 市

求 求 求

一 一 一  
其 其 其

夏凡 西夜并夜  
子中自中  
白中  
秀也 情中 中  
后中 到去 抄  
五也 去 抄  
抄 而 抄  
抄  
抄  
抄

西天 中夜并夜  
子中自中  
白中  
秀也 情中 中  
后中 到去 抄  
五也 去 抄  
抄 而 抄  
抄  
抄

西天 牛袂 佛  
身方終 內左白  
寫中長中 便白  
新云 地 佛 每 白  
佛 白 中 佛 不 柱 角  
了 矣 大 人  
古 人 口 以 寫 佛  
古 佛 佛 佛 佛 佛  
了 矣 大 家 佛 佛  
佛 佛 佛 佛 佛 佛  
佛 佛 佛 佛 佛 佛  
佛 佛 佛 佛 佛 佛  
佛 佛 佛 佛 佛 佛  
佛 佛 佛 佛 佛 佛  
佛 佛 佛 佛 佛 佛

左  
右  
中  
下  
上  
左  
右  
中  
下  
上

左  
右  
中  
下  
上  
左  
右  
中  
下  
上  
左  
右  
中  
下  
上  
左  
右  
中  
下  
上

在直先  
中概平  
左神名神  
也中情  
信印以  
抄午  
名出向  
以新  
后中  
シ

天竺山寺

一山山寺  
在名所  
一山山寺

一山山寺

ノ

人  
仲  
山  
寺

山  
寺

山  
寺

山  
寺

山  
寺

一  
下  
行  
傳  
傳  
傳

一  
而  
心  
不  
可  
為  
名  
在  
家  
而  
一  
也  
也  
又  
也

一  
而  
心  
不  
可  
為  
名

一  
而  
心  
不  
可  
為  
名  
在  
家  
而  
一  
也  
也  
又  
也  
一  
而  
心  
不  
可  
為  
名  
在  
家  
而  
一  
也  
也  
又  
也  
一  
而  
心  
不  
可  
為  
名  
在  
家  
而  
一  
也  
也  
又  
也  
一  
而  
心  
不  
可  
為  
名  
在  
家  
而  
一  
也  
也  
又  
也

去中少校

ノ

一河野送給方有  
お名の合ふとすす  
将方より也

一岸少将より也

去中

平少将 御方より也

橋本少将

御方御方より也  
御方御方より也  
御方御方より也  
御方御方より也  
御方御方より也  
御方御方より也

御方御方より也  
御方御方より也  
御方御方より也  
御方御方より也  
御方御方より也  
御方御方より也

千七百七十九年  
三月廿七日  
奉命  
伊和館八人少川

聖主代官大寺  
長五百石大寺  
新加十人寺  
中一寺寺寺  
うら

一寺寺寺寺

一寺寺寺寺

一寺寺寺寺

一寺寺寺寺

西天  
松尾  
在

其館内左

道中寺寺

萬凡寺寺

伊和館寺

寺凡館寺

所方且与操来  
茂多与量田打  
清七福死与情

五元

少世与清

予行与言和  
左知清和以和  
右五折与七字  
也中力与和  
信和信和信和  
与多与多与多  
与又田与与  
与和

正庄同和

与和

又曰予之  
所也

正位同也

書

夫氣

本根

乃言終之為帝

聖師之次長也

傳中伊師新也

忠而向孔高矣

古之聖人其

言也其美其善

伊中其德也

物矣其人也

曰

傳中其德

一乃高家之遺書

五九

牛根書

平乃高家之遺書

右乃高家之遺書

平乃高家之遺書

平乃高家之遺書

平乃高家之遺書

平乃高家之遺書

平乃高家之遺書

平乃高家之遺書

田

ノ

一乃高家之遺書

一乃高家之遺書

おら下

一、三年之保助地  
一、百石之保助地  
おら下

平氣

才少の終之内在  
夏中在七之次  
作助在七之次  
江中在七之次  
斗連在七之次  
本中在七之次  
在七之次  
西中在七之次  
明中在七之次  
博中在七之次  
山中在七之次

計中位中在九折  
 計上海中位中  
 四家五善法  
 一世為度與  
 計中位中在九折  
 計上海中位中  
 四家五善法  
 一世為度與  
 計中位中在九折  
 計上海中位中  
 四家五善法  
 一世為度與

結句之語  
上  
入之正津  
入

百竹雙  
入

三  
入

三月廿一日

此物  
我  
入

美  
入

在  
入

古  
入

時  
入

陽  
入

一  
入

入

東平不盡言

上使多故少所

上使多故少所

林文切人

少故少所

伊中村古光  
化傳中河元全  
者与村茶烟上

用古村与和音山者  
一深井由老和山者

山者  
和音山  
五字

山者  
和音山

二月廿一日和音山者

神戶村 夫古音山者

和音山者 和音山者

一古高の松金 五七

可

一古高の松金 五七

形小之松金 五七

平一古高の松金 五七

形小之松金 五七

一

升中... 升中... 升中... 升中... 升中...

并仰及金身得在每  
佛中本命新云  
新中<sup>中</sup>新<sup>田</sup>新<sup>田</sup>  
三升七走平乃

ノ

是此也  
在<sup>七</sup>在<sup>七</sup>

日月之形也子好  
七<sup>七</sup>一<sup>七</sup>次<sup>七</sup>次<sup>七</sup>  
在<sup>七</sup>在<sup>七</sup>之<sup>七</sup>之<sup>七</sup>  
得<sup>七</sup>得<sup>七</sup>也<sup>七</sup>也<sup>七</sup>  
在<sup>七</sup>在<sup>七</sup>之<sup>七</sup>之<sup>七</sup>  
在<sup>七</sup>在<sup>七</sup>之<sup>七</sup>之<sup>七</sup>

小<sup>七</sup>小<sup>七</sup>之<sup>七</sup>之<sup>七</sup>  
新<sup>七</sup>新<sup>七</sup>也<sup>七</sup>也<sup>七</sup>

知也

一<sup>七</sup>一<sup>七</sup>也<sup>七</sup>也<sup>七</sup>

何所信重也

宗室後人必心  
計之也

知也

一係也

凡此皆

夫凡

言移內左也

萬也

長矣

伊也

五也

左也

右也

以也

去也

十

一 傳師不傳之能

一 少一少

虎尾傳者

去乳

亦快意也

界一少少少少

左師萬如也

行去以和而

乳之乃也

茶之乃也

之乃也

之乃也

川之乃也

之乃也

一 亦在耳

川き人足右左  
行去公今冬念初也  
以

一在七具

白  
由使義

少少形之右左也

室物之也其物也

形去与物人形板

了去左物形去

去使了以物也

去外以物也

去去去去去

去也

去也

一在七具

天中 乃也  
甲子年 乃也  
乙卯年 乃也  
丙辰年 乃也  
丁巳年 乃也  
戊午年 乃也  
己未年 乃也  
庚申年 乃也  
辛酉年 乃也  
壬戌年 乃也  
癸亥年 乃也

ノ

一抄村勢下生

五五七

之...  
...  
...  
...  
...

ノ

一...  
...

一...  
...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

多不大人也  
少不大人也  
少不大人也  
少不大人也

一物  
一物  
一物  
一物

乙字  
一物  
一物  
一物  
一物  
一物  
一物  
一物  
一物  
一物

一物  
一物  
一物  
一物  
一物  
一物  
一物  
一物  
一物  
一物

予人曰人年壯已老  
一當如少壯時  
也

一事相隨也  
四宿到  
居八女年之老

天如  
考形之內在物  
五知年之止  
長幼傳年以云  
七凡一者  
內如金所人  
中如古者  
昔保如昔

一  
一者有也

五九

甲子年十月廿一日

左中夜侍中

行六安少舞

如久人少

為印也亦

若人少舞

茂查

ノ

一尾張若合

湯中信若

此

一言尔

景

十

此... 卷之...

一言尔作名来

是  
去... 内... 为  
... 作... 虎... 振  
... 七... 五... 为... 长... 为  
... 物... 如...  
... 作... 何... 川... 始  
... 振... 来... 不... 人  
... 内... 去... 七... 青... 物  
... 作... 如... 人  
... 子... 稿... 包... 海... 奔... 三... 五... 不  
... 以... 余... 凡... 少... 如... 奔... 三... 五... 不  
... 长... 作... 何... 心... 是

一言尔清光若  
即一之

中規畫

為天運其公之

甲子年三月

左知回身

去次也

分定而了伊

仕事一也

而為其

保也

年七月

行也

天

中規畫

十二月

年七月不使  
行也喜平

三氣 中提手  
十方移之月左中  
五中 古法也中  
年也 傳也新也  
伊而 七九指也  
左中 音七 委也  
存 音七 切也  
估八 中音也  
而 音估 五也  
傳 中 古法也  
也 以 人 傳 也  
也 深 也 也

長島  
中後長島  
中後長島  
中後長島

左知之次 借中  
借中 返中 計去  
新中 并中 委下  
兼為 委下 委下  
之 内 委中 救 委人  
情八 委中 委中  
委中 委中 委中  
委中 委中  
一 委中 委中

長島  
中後長島  
中後長島  
中後長島  
中後長島  
中後長島

二五甲子年

本號改元七

三月廿七日

修命之能也、長也

二、次也、多、精、助、能、也

✓ 上、能、也、其、也、也、

✓ 山、坡、也、也、賜、用、也

✓ 不、是、也、也、也、也、也

✓

是  
十、五、年、也、也、也、也

十、五、年、也、也、也、也

原、也、也、也、也、也

也、也、也、也、也、也

也、也、也、也、也、也

昭回印多不大一  
之似也印二文水  
覽彩印行以云  
傳印源印情八  
二又范入存也  
谷金如化  
一之也

丁之也  
丁之也  
丁之也  
丁之也  
丁之也  
丁之也  
丁之也  
丁之也  
丁之也  
丁之也

中  
丁之也  
丁之也  
丁之也  
丁之也  
丁之也  
丁之也  
丁之也  
丁之也  
丁之也



五節 五節の旨

左の法若

毎夫大凡

本徳云々

可くもふ多し内

是の五節の次

若くも其の信也

伊の言方々之旨

若くも人、法城

の行は云はば

其の如し其の旨

子孫公にせし

一

一節の旨を云はば

其の旨也

其の旨也

五節

其の旨也

一

一市市...  
特白...

立信...

本...

三牛

身...

高野山  
天竺山  
天竺山

立休

天竺

本便

高野山

天竺山

香入紀口口

新由紀口口

二海青原由青

陽田切口口

少由紀口口

紀口口

少由紀口口

陽田切

ノ

一佳口口

云氣 中

伊由古口口

左由古口口

伊由古口口

香七由口口

原由口口

安志花高木下

新中伊原原中

伊中  
伊中

身七五中身

身中川中身

身中五中身

角養塔身身

身中人傳中川

身中

ノ

身中身中身

天札書

伊中身中身

一ノ...

天乳養堂

四ノ...

五ノ...

六ノ...

七ノ...

八ノ...

九ノ...

十ノ...

十一ノ...

十二ノ...

十三ノ...

十四ノ...

南麓坊保中

之次 七つ時不取供

ノ

心博使此面候旨

そゝ生心少也

墨 中候意

身内方移 乃云

是也 房以心申付

并七之節 所申事

候申 以云 云云

是也 亦申 云云

是也 云云 云云

川水 是也 候申 云云

是也 候申 云云

中 候申 云云

得中須去盡凡  
俗方為真中上  
五中長少亦中

川水多結冰之  
去中得中亦為  
中。付。三。六。海。中  
長中長長中深  
以子為兒如中中付  
新中道方出是行  
高少長中花中

一。得。佛。主。亦。力  
一。新。得。包。在。在。在。華。凡

一。上。心。思。子。今。長。光。露

✓

在作去

初与子游其水也

河之水也其水也

石也其水也其水也

少也其水也其水也

厚也其水也其水也

胜也其水也其水也

夫大也其水也

二也其水也其水也

一也其水也其水也

河也

一也其水也其水也

二也其水也其水也

云气

云气

其水也其水也

其水也其水也

云氣

古三信吉

才与形之内在物

其内源物形也

内信事一夫一人

中五卷

其舟之矣中形也

其舟之信也之次

其舟信八伊也

其舟人信也之次

其舟人信也之次

其舟人

ノ

其舟人信也之次

經書  
天記

乃去乃移乃在乃  
行乃立乃即乃形乃  
其乃能乃為乃去乃  
乃人乃本乃心乃可乃也乃  
乃人乃安乃為乃立乃  
乃人乃安乃為乃立乃  
乃中乃立乃為乃立乃  
乃乃安乃為乃立乃  
乃次乃法乃八乃伊乃  
乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃

一以而後傳知之意

乃為  
長帥  
可使

一以而後傳知

三氣

中極  
也

出以形之內左帥

五帥係帥莫押

形去不給金物

上之人

田區

金海

八伊

乃

ノ

三九 本程  
甲子年九月  
左知保中  
右知保中  
左知保中  
右知保中  
左知保中  
右知保中  
左知保中  
右知保中  
左知保中  
右知保中

一

一画色

一画色

一画色

一画色  
シ  
シ

・東京大学経済学図書館蔵

五

五

五

五

五

五

五

五

五

五

天泉

予之涉海之內

左如也石在田

之波海也紀地

者七也也係也

以也仔也也凡

據也也人人素

也也也也也也

是也也也也也

沙人子也也也

上者也也也也

并沙人之也

也也也也也也

伊也也也也也

也也也

上卷中亦在程  
青沙人之次  
長亦在後

伊沙五字

古凡

一

云氣 立

一

一

一

一

一

一

一

一

一

向小の切

弟也其言或可也

一古の言也其言

一古の言也其言

大氣

古の言也

之形の内左也

弟給也初不之由也

五也地言其言也

古の言也其言也

古の言也其言也

古の言也

弟

古の言也其言也

古の言也其言也

古の言也其言也

古の言也其言也

切

✓

一古の言也其言也

厚古入心

今古通也

多能故左也

古次古也

如

✓

一室古又金也

一室金也

一室也

一室也

一室也

了

一室也

一室也

一室也

一室也

一室也

一室也

先入并中  
二入の巻

ノ

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

果

平下新白

左中并中

右中并中

中中并中

中中并中

中中并中

中中并中

中中并中

先入并中

三  
仲  
仲  
仲  
仲  
仲  
仲

仲

仲

仲

仲

仲

仲

仲

仲

仲

仲

墨云

少可也形乃

左知与也海流

北指并至也

内化事一也

少可也形乃

五知也政也

何物之可也

平与堂小也

去后江中

少可也形乃

少可也

少可也形乃

少可也

少可也

海

方古志乃年

雨晴

平心之天

方古志乃年

一 情は博く愛は  
一 愛は博く情は

多矣 左 泣く  
八 多 海 左 多

世は深き少 海 多  
田 川 也 知 多 之 人

水 柔 桂 如 多 之 人  
平 安 桂 如 以 川 川 川

左 川 世 川 川 川 人  
花 川 川 川 川 川 川

廣 桂 川 川 川 川 川  
乃 花 川 川 川 川 川

一 所 人 川 川 川 川 川  
川 川 川 川 川 川 川

一 川 川 川 川 川 川  
川 川

少...  
...  
...

一...  
...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

毎人

今午の移り白

左卯五年辛午

去次長中保物

伊中少保晒田の

廿中（右）保物内仕

事一（左）保物

平保物

ノ

一保物内仕

三保

平保物内仕

一 源隆月出集

二 氣

平 移 乃 左 也

五 中 女 仲 之 次

源 中 伊 仲 小 塚

吉 田 巧 也 乃 巧 也

巧 也 乃 巧 也 乃

不 巧 乃 巧 也 乃

巧 也 乃 巧 也 乃

乃 巧 也 乃 巧 也 乃

乃 巧 也 乃 巧 也 乃

乃 巧 也 乃

ノ

一、此係...

二、此係...

三、此係...

四、此係...

五、此係...

六、此係...

七、此係...

八、此係...

九、此係...

十、此係...

十一、此係...

十二、此係...

十三、此係...

十四、此係...

十五、此係...

十六、此係...

此条在...  
...  
...  
...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

自天

古の珍有る物

其物極少之次

其小可也中可也

物、其古五物

其枕其大其少人

其巾其巾其巾

一巾存乎可也

可也其公可也

可也其可也

一其人之可也

一其人之可也

一其人之可也

清心可也

一夫之口若其乃為也

一夫之口若其乃為也

一夫之口若其乃為也

多矣

一夫之口若其乃為也

一夫之口若其乃為也

一夫之口若其乃為也

一夫之口若其乃為也

一夫之口若其乃為也

一夫之口若其乃為也

一夫之口若其乃為也

一夫之口若其乃為也

一夫之口若其乃為也

一、西人、城、山、養、喜

西人

十、五、十、五、十、五、十、五

五、十、五、十、五、十、五、十

十、五、十、五、十、五、十、五

五、十、五、十、五、十、五、十

十、五、十、五、十、五、十、五

五、十、五、十、五、十、五、十

十、五、十、五、十、五、十、五

五、十、五、十、五、十、五、十

西、人、城、山、養、喜

一

西、人、城、山、養、喜

十、五、十、五、十、五、十、五

五、十、五、十、五、十、五、十

十、五、十、五、十、五、十、五

ノ

あつたはつた  
あつたはつた

あつたはつた

あつたはつた

あつたはつた

あつたはつた

あつたはつた

あつたはつた

あつたはつた

あつたはつた

あつたはつた

あつたはつた

あつたはつた

あつたはつた

天

山

山

山

山

山

山

山

山

山

山

正

正

正

三升中...  
...

ノ

正徳元...

...

五九

十乃...

五中...

内...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

一、此種物、細紙綴出

可、一、回

一、二、三、唐花、一、本

一、三、古、書、十、餘、年、五、信

一、四、信、書、一、本、也、一、本

一、五、油、信、書、一、本、也

一、六、百、餘、本

一、七、身、一、部、也、吉、信

一、八、也、物、之、信、信、布、也、三

一、九、也、信、書、一、本、也、吉、信

一、十、也、信、書、一、本、也、吉、信

一、十一、也、信、書、一、本、也、吉、信

一、十二、也、信、書、一、本、也、吉、信

一、十三、也、信、書、一、本、也、吉、信

一、十四、也、信、書、一、本、也、吉、信

一、十五、也、信、書、一、本、也、吉、信

一、十六、也、信、書、一、本、也、吉、信

一、十七、也、信、書、一、本、也、吉、信

一、十八、也、信、書、一、本、也、吉、信

一、十九、也、信、書、一、本、也、吉、信

昔人書法之妙  
不可不學也  
一曰入中  
二曰入中  
三曰入中

一曰入中

三曰入中

三曰

一曰入中

二曰入中

三曰入中

四曰入中

五曰入中

六曰入中

七曰入中

八曰入中

九曰

十曰

一、方々々々

一、方々々々

一、津浦線  
水宮 國史  
入書

一、方々々々

一、意精傳記  
細紙

一、方々々々

菅ノ中ノ草ノ  
如ク  
子ノ包ノ  
正ノ七ノ

カキ

成ノ子ノ

カキ

成ノ中ノ

カキ

カキ

カキ

成ノ中ノ

カキ

成ノ中ノ

カキ

成ノ中ノ

カキ

成ノ中ノ

五子子人

田小

ノ

一 括八

二 七

三 八

天札

九

十

十一

十二

十三

十四

十五

十六

十七

十八

十九

左年首礼に付  
有る人 首礼曰  
七大小少知少人  
之早年九言下  
片人少人子孫  
元細也少人  
首礼立次川中  
片七坊祀

懐能  
片り一節の古事  
花七世法也神物也  
少人中新也所為  
少人少人少人少人  
少人少人少人少人  
少人少人少人少人  
少人少人少人少人  
少人少人少人少人

天氣 之變

月之移 內蒙中

海中 之移 中

伊中 伊中 中

相凡 為 中

仕事 之 中

中 中 中

四

シ

一 之 中

一 之 中

一 之 中

一 之 中

一 之 中

五

和

一之咲水花海  
物乃ら若者乃海所  
子一人出者

五品 和定勢心  
才中 物乃内之  
五中 乃七七乃  
之頃 保知安  
乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃

一覽而心遊元壽長元

書

一、博取細取皆好

一、法多而心少

一、心多而法少

五市洋西野  
伊勢市伊勢人  
教名大徳寺

長知山守徳寺

長知徳寺

長知徳寺

山守千与山守徳

又

長知徳寺

長知徳寺

一日長知徳寺

長知徳

長知徳

長知徳

長知徳

長知徳

長知徳

長知徳

長知徳

長知徳

毒ゆ

新入 若原田 杖

子孫 輪倉 毒丸 樽

毒丸 樽 樽

毒丸 樽 樽

今 仁 樽

二 樽

以 樽

一 樽

一 樽

一 樽

毒丸 樽

毒丸 樽

毒丸 樽

天乳 聖皇御衣  
六丁銀の移し目  
勢  
少好少人 引加  
伊佛子 昔在  
新出能板之志  
之人 少好人言  
田桂 少好人言  
西 少好人言  
引加 伊佛子  
少好 伊佛子  
之 少好 伊佛子  
少好 伊佛子  
少好 伊佛子  
少好 伊佛子

立 陸路  
和堂 弘光  
和堂 弘光  
和堂 弘光

二百餘石内計去

之次山内水野等

計去計山内之次

和堂弘光

四桂... 赤七... 赤...  
赤川... 赤...  
赤... 赤...  
赤... 赤...

赤... 赤... 赤...

赤... 赤... 赤...  
赤... 赤...

赤... 赤... 赤...

赤... 赤... 赤...

赤... 赤... 赤...

赤... 赤... 赤...

赤... 赤... 赤...

赤... 赤... 赤...

赤... 赤... 赤...

赤... 赤... 赤...

赤... 赤... 赤...

赤... 赤... 赤...

赤... 赤... 赤...

茶前

ノ

一、この茶の味は、  
一、その味は、  
一、その味は、

一、その味は、

一、その味は、

一、その味は、

一、その味は、

一、その味は、

一、その味は、

一、その味は、

一、その味は、

一、その味は、

一、その味は、

一、その味は、

一、その味は、

原中法... 未... 減...

一...

至...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

知恩厚

并去也

修外

一在

一真補

四幅對謝儀反拍

持奈

一

一

新

新

粉

又

子

直

水

古

抄上  
川下  
粉字  
又曰

示物列御

立作古  
高七

和堂即志

天丸  
古抄之内

子稱公

古原原中

高五中

命

古中

昔人

古中

信

古中

古中

古中

立休  
三可也

此是去冬不更

七抄、自以之

后凡掛行、即白也

伊所、左知、五年

本仰、去、決、原、也

中、案、也、札、高、札、掛

并、中、中、名、者、上、下

左、人、不、若、也、是

中、形、由、知、也、一、案、元

三、案、行、去、中、形、白

三、道、桂、所、人、中、年

晒、田、切、了、一、

三、五、年、八、分、不、去、案

一、案、捕、按、去、日、知、也

一、井、手、向、招、在、年、去、年、元

一、案、骨

道桂所人少  
昭田可了

一在中之所

一博定本田

一井田招金

一常壽以

立 佐吉

昭田可了  
昭田可了

道中本田

方在人所

少保田

在人所

少保田

年今

伊助

昭田可了

ノ

一 九之... 卷之...

二 五... 卷之... 上...

了... 左...

... 卷之... 中... 中... 中... 中...

... 卷之... 中...

... 卷之... 中...

... 卷之... 中... 中... 中...

長生堂の書  
懐入可也

● 富永の川  
めくつ水

西へ 主格者

十の形

長生堂

書人

とりのり

地

之次

場

と

一

右工部告  
市使手成七  
控也 彦彦  
新長三喜五五  
新長三喜五五

右新之内左知之番  
新七喜彦七中深  
行大少之入山清  
田角之入喜彦七人  
可下之入りの文  
石川かこ伊の子頼  
尾田角之入喜彦七  
右入之紅陽彦七  
之入田角之

ノ

右工部告  
市使手成七  
控也 彦彦  
新長三喜五五  
新長三喜五五

ノ

古上結名

三氣

松之彦

三ノ下 邦ノ内

五ノ下 邦ノ外

七ノ下 邦ノ中

九ノ下 邦ノ外

十一ノ下 邦ノ外

十三ノ下 邦ノ外

十五ノ下 邦ノ外

十七ノ下 邦ノ外

十九ノ下 邦ノ外

二十一ノ下 邦ノ外

二十三ノ下 邦ノ外

ノ

一 予はたつて  
一 予はたつて

松本 彦吉

西天

中々 妙なる所  
田舎 左の原  
伊予 三つ  
あつて 人  
り 人  
田舎 妙なる所  
海 妙なる所  
あつて 人  
あつて 人  
あつて 人

一 予はたつて  
一 予はたつて

多也 多也  
少也 少也  
多也 少也

一 州 管 一 州  
多 也 也 也 也

一

多 也 也 也  
少 也 也 也  
多 也 也 也

多 也 也 也  
少 也 也 也  
多 也 也 也

多 也 也 也  
少 也 也 也  
多 也 也 也

多 也 也 也  
少 也 也 也  
多 也 也 也

ノ

一乃言と高年

一忠之海花也  
年

云乳

十古珍之内左也

四四、古海花中

凡化形物中形而

凡為妻女之人

如之人、子也、子

由人、而、任、務、也

以、不、回、答、也

一、女、中、最、誇、し、無、常、持

一、美、女、也、其、性、也

一、海、下、也、左、也、人

一、海、下、也、左、也、人

一、五、中、也、左、也、人

山手不田茶丸  
一本巾最誇し兼備持  
兼備七長持付兼備持

一江戸下七右右人  
一海備以 兼備七長  
一五巾よりく兼備  
一山打遠原海備の  
一兼備七長持

兼備七長持  
兼備七長持  
兼備七長持  
兼備七長持  
兼備七長持  
兼備七長持  
兼備七長持  
兼備七長持  
兼備七長持  
兼備七長持

多き元之  
凡そ中へ物持家  
多中元之  
平宮多々  
一は八  
也一  
一  
平宮多々  
一は八

平宮多々  
一は八  
也一  
一  
平宮多々  
一は八

多  
平宮多々  
一は八  
也一  
一  
平宮多々  
一は八

本寺新修内  
法中修佛  
干利田

寺人

寺人

寺人

山

寺人

寺人

寺人

寺人

寺人

寺人

寺人

寺人

寺人

市橋文

天氣 江上望

大い舟月夜

長山浮中流

梅影中四

天宮為中左

長山浮中流

舟影中四

天宮為中左

長山浮中流

舟影中四

天宮為中左

長山浮中流

舟影中四

天宮為中左

新入之入之象  
亦之凡二千象

五中坊包去中  
之次坊人作中  
坊氣坊包

一坊也  
坊之坊也

坊之坊也  
坊之坊也  
坊之坊也

坊之坊也  
坊之坊也

坊之坊也  
坊之坊也

坊之坊也  
坊之坊也

坊之坊也  
坊之坊也

坊之坊也  
坊之坊也

坊之坊也  
坊之坊也

五中藤新中  
新大蔵の田舎  
凡人何中云々  
并々河船起  
五中藤新中  
藤中不付

大なる部  
新立印大

大なる部  
田舎  
仁中  
女中  
三々

大なる部  
藤中  
三々

仁中在甲子年  
其外以云云  
二十九年

子入中の

江中在甲子年

其外以云云

二十九年

仁中在甲子年

其外以云云

二十九年

仁中在甲子年

其外以云云

二十九年

仁中在甲子年

其外以云云

二十九年

仁中在甲子年

昔人言子  
子の女に果給  
心中心 若ん志也  
之頃 仁中市中  
千の巻の巻  
源 為 事  
才七五中 給 既 海  
事 亦 之 矣 之 下  
而 如 松 人

一川之く 切 樹 石 之 矣

石 矣  
才 七 五 中 給 既 海  
事 亦 之 矣 之 下  
而 如 松 人

立 信 義

多美

木下 然 有 五 物

之 原 是 中 國 也

昔 人 引 去 也 人

り 月 あり き 中 人 耳

少 味 不 極 其 田 甚 也

者 去 人 九 人 年

事 通 仰 上 公 名 曰

味 九 在 仰 者 仰 仁 茶

少 味 の 之 原 也 之 中

之 不 在 仰 也 仰 之 次

也 仰 少 味 之 味 曰 原

之 向 曰 之 之 之 之 之 七

以 抱

ノ

立法

皇朝

楊本千石堂  
菊丸多乃人  
命乃三又三

田本元前七

因本元

古本通本

公那本堂

左乃本堂

大乃本堂

七乃本堂

一乃本堂



左乃本堂

右乃本堂

如乃本堂

如乃本堂

如乃本堂

如乃本堂

如乃本堂

一 當如身持  
一 當如子持

一 當如心持

一 當如口持

一 當如手持

一 當如足持

一 當如眼持

一 當如耳持

一 當如鼻持

一 當如舌持

一 當如齒持

一 當如唇持

一 當如喉持

一 當如膈持

一 當如胃持

一 當如脾持

一 當如肺持

一 當如肝持

海内... 行天... 少人... 了... 好...

四... 存... 左... 右...

左... 右...

左... 右...

左... 右...

左... 右...

是...

左... 右...

此人之名曰子孫  
一夫一人之也  
ノ

自是  
是也

此人之名曰子孫  
一夫一人之也

此人之名曰子孫

此人之名曰子孫

此人之名曰子孫

此人之名曰子孫

此人之名曰子孫

此人之名曰子孫

此人之名曰子孫

此人之名曰子孫

言の仁仲り  
為中乃七也  
乃七也

乃七也

一

插戸字  
乃七也

乃七  
乃七也

乃七

乃七

乃七

乃七

乃七

乃七

乃七

一也 不取

ノ

一也 今利金所取也

有矣

去五也

清少抄之自奉命

之次 青牛也

深也 仔細云

指人 委人 兼云

委人 人 委人

子 輪也 委人 云

委人 人 委人

深也 仔細云

や 田也 委人 云

の 田也 委人 云

一也 委人 云

一也 委人 云

子孫包二...  
去...  
源...  
や田...

り田...

一...

一...

ン

一...

去...

七...

行...

左...

掛...

源...

左...

白く花丸六つ葉  
 多う花中行く  
 女一人花山  
 田葉丸女一人山  
 丸入

ン

一花八つ花丸  
 女一人花山  
 田葉丸女一人山  
 丸入  
 一葉の佛作古書  
 葉

一葉の佛作古書  
 葉

是 空を  
了 終に内 篇  
古 須 行 所 千 三  
堂 九 九 九 九  
田 水 子 行 七 七  
田 田 子 子 子 子  
也 人 二 二 二 二  
引 七 七 七 七  
九 九 九 九 九 九  
七 七 七 七 七 七  
田 田 田 田 田 田  
田 田 田 田 田 田  
田 田 田 田 田 田

多分甲寅年人某  
安井大善信  
五十年七月廿八  
書

シ

云云  
七月廿八日

左印  
高  
河  
車  
行

可  
少  
妙

清江... 華元... 行...

子... 少... 女...

ノ

一... 廿...

三... 甲... 年... 停... 撤...

子稱允洽初孝  
我人甲人三又  
此礼入如之人  
以孝大孝之也  
善信留其心也  
中何法入其善  
一三進人古字及麻  
以古唯之  
立信  
星  
少少少少少少  
善中善中善中  
二二二二二二  
善中善中善中  
善中善中善中  
善中善中善中

青々たる頃源平  
一平の如く是れ  
美也少人下  
若くは田某元

左中右源平  
太若くは一平  
少人下一平  
若くは

ノ

平泉 立休光  
少若くは一平  
若くは一平  
源平若くは一平  
若くは一平  
若くは一平  
若くは一平  
若くは一平  
若くは一平  
若くは一平

少人つては様  
田舎の人の養  
道にありて  
古書に様  
折白の赤丸  
口

ノ

一子

一

古  
新  
伊

大工 休矣

七十餘方 古詩 龍鳳

身 新 之 意 存 也

何 事 之 成 敗 豈 非 天 命

也 之 人 之 心 亦 未 可 知 也

長 子 之 在 世 亦 未 可 知 也

吾 子 之 在 世 亦 未 可 知 也

吾 孫 之 在 世 亦 未 可 知 也

一 何 根 之 在 世 亦 未 可 知 也

一 今 之 世 亦 未 可 知 也

一 後 世 之 世 亦 未 可 知 也

一 後 世 之 世 亦 未 可 知 也

一 後 世 之 世 亦 未 可 知 也

一 後 世 之 世 亦 未 可 知 也

一 後 世 之 世 亦 未 可 知 也

一 後 世 之 世 亦 未 可 知 也

一 後 世 之 世 亦 未 可 知 也



一 乃 志 志 志 志 志  
一 乃 志 志 志 志 志

一 乃 志 志 志 志 志  
一 乃 志 志 志 志 志

乃 志 志 志 志 志  
乃 志 志 志 志 志

乃 志 志 志 志 志  
乃 志 志 志 志 志  
乃 志 志 志 志 志  
乃 志 志 志 志 志  
乃 志 志 志 志 志  
乃 志 志 志 志 志  
乃 志 志 志 志 志

石川田村の村人

石川田村

石川田村の村人

石川田村の村人

石川田村

石川田村の村人

石川田村

石川田村の村人

石川田村

石川田村

石川田村の村人

石川田村の村人

石川田村の村人

石川田村の村人

石川田村の村人

石川田村の村人

石川田村の村人

今由白田也。新大  
子由田也。其不新也  
由也。言其不新也。

一、新大 新大 新大  
二、新大 新大 新大  
三、新大 新大 新大

大由之。新大  
新大。新大  
新大。新大

新大。新大  
新大。新大  
新大。新大  
新大。新大

一、新大 新大  
二、新大 新大  
三、新大 新大

一上右依法...  
一依...  
一依...

一依...  
一依...  
一依...

一、  
海  
...

一、  
...

三、  
...

...

左  
...

天乳

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

あるは...  
一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一  
學

之

有

中

解

少

并

春

一

推

一

夏  
七月十日卯時  
此は、  
三  
不  
一  
八月

十日卯時  
此は、  
一  
八月

乃子留也  
一  
之  
之  
之  
之  
之  
之

一  
之  
之  
之  
之  
之  
之  
之

天  
之

本  
之  
之  
之  
之

女  
之  
之  
之  
之

之  
之  
之  
之  
之

之  
之  
之  
之  
之

之  
之  
之  
之  
之

之  
之  
之  
之  
之

之  
之  
之  
之  
之

三、絶口田事

五、男稻任田事

一、沼中事

多田久事

丹七事

法八事

喜日有事

一、保中事

一、南郷事

一、大権事

一、上田事

一、修験事

一、中田事

五、丹中事

丹中事

一 予が故郷に生れ  
一 修徳村に生れ  
一 修徳村に生れ

馬丸中 湯島

十八日 湯島  
形天の如く  
極中深き  
夫の如く  
子孫の如く  
源中在り  
少くも  
少くも  
五中在り  
青七の如く

湯養子浩

一、<sup>并</sup>白紙の御書

一、<sup>并</sup>半紙の御書

一、<sup>并</sup>井ノ上御書

御書ありて其の御書 湯養子

十の御書ありて其の御書

新二方印由之入  
香塔外月心月  
大印外月清平印  
如之

印外月心月

小印外月心月

元印外月心月

天氣 去上法音

片舒内新去

原中田白了去下

今一人如一人有月

如一人如一人去人

少年高田白去去

并中如中如去

原包去去如中

去次去去如中

中如去去去去中

高去去去去去去

去去去去去

偏有去去去

一平中不便去去

并去田氣去去

中  
 中  
 為  
 齋  
中

一 佛有氣女  
佛有氣女

一 中 不使  
中 不使

一 井戸田氣上之牛  
井戸田氣之牛

一 一 牛  
一 牛

一 卷書中  
卷書中

一 氏如使大書  
氏如使大書

一 氣  
氣

一 氣  
氣

一 中  
中

一 中  
中

一 中  
中

一 中  
中

一 中  
中

了平の女んがら好様  
本甲兼元語ゆれ

七日仕事一多

牛中内仕事

五年之仕情兼嘉

多延一から長名

つるをふりて

一造子<sup>心</sup>の音兼名

了平 空仕事

了平 形方左ゆれ

留<sup>心</sup>うち肥<sup>心</sup>るを

了平 守中つりめん

少人<sup>并</sup>名兼<sup>并</sup>草田

了平 只<sup>心</sup>了平<sup>心</sup>を

了平 守中つりめん

こつれ上<sup>心</sup>了平

了平 了平の<sup>心</sup>水に<sup>心</sup>め一<sup>心</sup>了平

了平 了平の<sup>心</sup>了平<sup>心</sup>を

了平

人...  
少人...  
...  
...  
...

この...  
...

...  
...

...  
...

...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...

...

...

立 法言  
立 法言

立 法言  
立 法言  
立 法言  
立 法言  
立 法言  
立 法言  
立 法言  
立 法言  
立 法言  
立 法言

行六榮東道  
八分人志了走  
為好可其

五年坊地保中

生為野野肉家

法八去次女年

多春

ノ

了

大正法

大正法大和也中

法外法田地

又の智人

七人

新六

野

古

事如...  
六二...

六二...

七...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

月少移。内帝  
 亥七年保中  
 亥年抽引望  
 旧皇一任中少塔  
 昭昭孔荷子下  
 左人更人者之  
 月史了了竟  
 西年田上竟元  
 岁中亥年保中  
 岁二下花二  
 亥年亥年保中  
 况况亥年保中  
 七年保中保中  
 月人月史了了  
 岁年也保了了  
 一亥年亥年保中  
 亥年亥年保中  
 法八和持保

一井 白下 苑念 報  
一古地 萬 茂 茂 報  
一古 千 下 下 任 任 任  
一古 報 一 一

左 傳 音

三氣 乃 乃 乃 乃 乃  
九 乃 乃 乃 乃 乃  
長 中 保 中 伊 伊 伊  
報 一 井 萬 七 款  
萬 中 田 苑 苑 苑 苑  
萬 中 田 苑 苑 苑 苑  
一 人 萬 中 田 苑 苑 苑  
海 田 苑 苑 苑 苑 苑

一 井 白 下 苑 念 報  
一 古 地 萬 茂 茂 報  
一 古 千 下 下 任 任 任  
一 古 報 一 一

道中宿地妻在  
人婦子孫  
海御美久人

長生年中

長中母花苑丸

金三多内

長中上中

長八五

長中

中

長中

長中

立統院

立

立

立

立

立

立

立

立

立

立

立

立

立

立

立

立

立

壽星如金之次  
紫玉三春之体  
松石

一、年不快症

一、枯八号

一、若年之方音

一、乃公之方音  
一、乃公之方音

一、井之方音

一、乃公之方音  
一、乃公之方音

一、乃公之方音

一、乃公之方音

一、乃公之方音

一、乃公之方音

一、乃公之方音

市の花さくら  
仁仲のり

一法八  
ノ

一申書法高年

一三  
一

一井  
一

左值

右値

七  
七

八  
八

九  
九

十  
十

十一  
十一

十二  
十二

十三  
十三

十四  
十四

十五  
十五

十六  
十六

十七  
十七

新ゆり屋掃めかきしん  
畑草をいふ冬右しん  
雷塔方葉つしん  
葉ゆりゆ葉をいふしん  
新ゆり屋掃めかきしん  
畑草をいふ冬右しん  
雷塔方葉つしん  
葉ゆりゆ葉をいふしん  
新ゆり屋掃めかきしん  
畑草をいふ冬右しん  
雷塔方葉つしん  
葉ゆりゆ葉をいふしん

一河、十巻本  
一三、七巻本

左出右左

五九

去方

其下

其下

中一在の部と内

行古と古物也物

行物也此下凡

弄七 源物之項

古亦積矣其物

源物之項 弄七

二行の部と内

弄七之部と内

弄七之部と内

二行の部と内

行物也此下凡

中一在の部と内

升之部と内

弄七之部と内

一弄七之部と内

若月人仕元二下元

三三 左少明云

行中女三人女

中人中影为女

升平中作伴

秀卿坊花相境

一 秀七 秀六 秀俊

一 河野 幸吉 秀家

秀七 秀

一 三ノノ 庄七 秀

少佐 幸吉 秀家  
秀七 秀

上方 秀七  
秀吉 秀家 秀俊 秀家

八ノノ 秀七 秀

五ノノ 秀七 秀

加代 打丸 秀

去次 秀七 秀

市ノノ 向也 秀

吾之原也

五中深以知

亦中身于古

此乃二心之

乃一

如人中之

如西川某

如人不知

如書

如人

如中

川

一

ノ

一

一

礼

川  
一、夫、今、古、傳、任

一、夫、今、古、傳、任

一、夫、今、古、傳、任

一、夫、今、古、傳、任

一、夫、今、古、傳、任

一、夫、今、古、傳、任

一、夫、今、古、傳、任

一、夫、今、古、傳、任

一、夫、今、古、傳、任

与信云 卷之七

与信云

二  
三  
四  
五  
六  
七  
八  
九  
十

一

二

三

四

五

六

七

八

九

十

十一

十二

十三

十四

十五

十六

為るを其に出せ

二つに記す

其八伊年之頃

其年伊費に記

左中女史入也

中朝田舎人云々

新古に年以て記

釋迦一云々

女史入内侍事

一云々云々

一云々云々

一付百及云々

一云々云々

一云々云々

一云々云々

一云々云々

一、  
...

一、  
...

...

...

...

...

...

...

...

...

此圖アツク方共此元道ノ机  
把持トシテ長ク引ル

一ノノ候  
手ヲ伸カスルナリ

立伏名

平氣

上ノ字  
去カレ  
場カ

丁ノノ  
上ノ字  
去カレ  
場カ

新古古  
中ノ字

海巾  
巾ノ字

海巾  
巾ノ字

只ノ目  
目ノ字

一ノ字  
新ノ字

行カ  
巾ノ字

舟ノ字  
巾ノ字

巾ノ字  
巾ノ字

巾ノ字  
巾ノ字

巾ノ字  
巾ノ字

巾ノ字  
巾ノ字

ノ上ノ字

仁之...  
舟...  
...  
...  
...  
...  
...

至...  
...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

飛三ノ一ノ如之

了事人神数

川系指

天之主者有可

一能之能者有可

三之能者有可

上ノ者有可

塔ノ者有可

如具之者有可

七ノ能者有可

長ノ能者有可

及ノ能者有可

四ノ能者有可

本ノ能者有可

能ノ能者有可

如皇心之...

七方部之白五部

七部之廣源也

九部之紀在部

曰皇之表在部

七部之新由境

部之少為柄川

子稱之海月也

五部之海也

上乃有之

之部之

之部之

部之

部之

部之

部之

六

三丁時村田免年

一若為中實法之者

一丁時年

丁時年

有系切立次海  
上より人  
くふる在志系系  
ふふ内花

為中  
相波  
海  
始  
ま

一  
一

至依若

上  
増

無  
中  
田  
右

夏秋新之

江戸下町之茶

古くは湯呑先

只今も此の味

利き湯花巻店

姥さん子力人仲

江戸下町

一吉川名杖

芝井冬油丸

大工佐吉

上野の湯呑先

天気

十日の月影去

左中田兵衛

古くは湯呑先

苗田阿弥

二平花丸水切

美仁仲内世

天泉

田舎

十日移し内刻去

左中田長義

去次源中義

苗田内中義

二平義

去仁中内中

左中義

去中義

内中義

去中義

去中義

去中義

去中義

去中義

去中義

去中義

去中義

去正作下

是

去正作下  
去正作下

下正作下

有者之多少も多  
く之を以て人々下  
居波音も亦十  
利多味来十博  
石のありて下り  
本指 可也分殊

一七印之次弟最

一人は多味味之

一三之老山深は左ら主

多氣 大工法名也  
上季 法名

十二之形も左の形も

新め車法野別更も

了全押知也の也又

前 丸んて是 御書

多味も分力也

也中之之味最

二三の也

一三の也也也也也也

墨書  
上  
下

大和

今夕何如也

行去海山雲霧

一多如北信未定

亦極包好月也

在師りん

春頃花の海

つりりん

昔の

海月

一多

上

中

下

海

孫曰...  
...  
...  
...

...

...

一...  
...

...

...

...

...

...

...

...

之  
博中  
裕  
久

一  
一  
一

一  
一

一  
一

一  
一

一  
一

一  
一

此中係中外  
凡向五中  
山子丁  
春和錄  
休  
裝

一  
一  
一  
一  
一

出

一

一

三

一

一

一

一

一

一

一

一

亦伸。哲人

ノ

一古情。下。名。名。名。

一古。西。秋。事。并。出。書。

一法。八。年。以。日。一。

矣

云氣

一古。多。移。心。力。名。

一古。多。多。多。仔。也。

中。行。向。上。程。和。九。

若。向。者。也。也。

中。行。向。上。程。

柔。切。河。梅。川。名。

大。人。也。也。也。

中形白土種和乳

大正法音

天乳

中野六郎

新云五年

次原中

中野田

夫行六

中野田

之原中

中野田

夫行六

中野田

夫行六

中野田

夫行六

中野田

夫行六

中野田

長久人...  
平木柳川...  
...  
...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

左中伊物五車

系物川トモ古次川

新入工トモ古次川

日印五物月廿事

一便物若者之出後河

公財下安市系物

川トモ古次川

久八多子古次川

古次川古次川

十古才九人云云

古次川古次川

古次川古次川

古次川古次川

シ

古次川古次川

古次川

古次川古次川

古次川

二  
下  
の  
後  
に  
行  
く

シ

一  
層  
の  
上  
に  
行  
く

月

一  
層  
の  
上  
に  
行  
く

少  
事  
・  
年  
々

一  
層  
の  
上  
に  
行  
く

幼  
少  
の  
時  
分  
に  
行  
く

立  
休  
目  
録

天  
氣

月  
移  
り  
の  
内  
を  
行  
く

一  
層  
の  
上  
に  
行  
く

一  
層  
の  
上  
に  
行  
く

一  
層  
の  
上  
に  
行  
く

一  
層  
の  
上  
に  
行  
く

一  
層  
の  
上  
に  
行  
く

一  
層  
の  
上  
に  
行  
く

一  
層  
の  
上  
に  
行  
く

阿久末之牛  
中田田色  
北八島根分

其美、高女之皮

吉志川水高入

幸、常内法事

一保平、弟、輪

長中、水、高、女、之、皮

久八、高、女、之、皮、高、女、之、皮

高、女、之、皮、高、女、之、皮

高、女、之、皮、高、女、之、皮

高、女、之、皮、高、女、之、皮

高、女、之、皮

左、高、女、之、皮

其美

其、高、女、之、皮

二十日唐院

至矣

左  
佐  
高  
中

其  
少  
知  
内  
以  
去

左  
卯  
田  
自  
了  
道  
也

内  
法  
事  
一  
身  
不  
差

左  
天  
信  
尔  
乃  
乃  
中

之  
八  
之  
之  
亦  
之  
乃

左  
也  
左  
左  
乃  
乃

左  
是  
乃  
乃  
乃  
乃

二  
十  
日  
唐  
院  
中  
院  
也

左  
乃  
乃  
乃  
乃  
乃

左  
乃  
乃  
乃  
乃  
乃

左  
乃  
乃  
乃  
乃  
乃

左  
乃  
乃  
乃  
乃  
乃

自心悟

一 本中 卷五 第...

一 一

天氣

一 一 一 一 一 一

左 中 右 中 右 中

中 行 白 云 招 柳 花 白

流 云 少 少 人 少 人

有 人 出 于 卷 卷 某 况

左 中 中 行 白 云 招 柳 花 白

柳 花 招 柳 花 招 柳 花

左 中 行 白 云 招 柳 花 白

右 中 柳 花 招 柳 花

第 五 卷 第 一 章

江之野人由人  
有之也子孫其  
左中中  
柳子

九中  
吊中  
吊中  
伊中  
後中  
先中  
利中  
二中  
五中  
之八  
多中  
中

一、  
夕

一、  
一、  
一、  
一、  
一、

三、  
少

一、  
一、  
一、  
一、  
一、

一、  
一、  
一、  
一、  
一、

長中 源中 中 白  
凡 高 乃 乃 子 孫  
田 初 乃 乃 乃 乃 乃

少 乃 乃 乃 乃 乃 乃

九 五 乃 乃 乃 乃 乃

金 乃 乃 乃 乃 乃 乃

五 乃 乃 乃 乃 乃 乃

十 乃 乃 乃 乃 乃 乃

長 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

一 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃

一

左位元

一 洗 衣 物 之 法

中 新 曲 之 記 載

新 衣 之 洗 滌 法

舊 衣 之 洗 滌 法

衣 物 之 洗 滌 法

衣 物 之 洗 滌 法

洗 滌 法

一 為 衣 物 之 洗 滌 法

新 衣 之 洗 滌 法

舊 衣 之 洗 滌 法

衣 物 之 洗 滌 法

衣 物 之 洗 滌 法

一 新 衣 之 洗 滌 法

一 舊 衣 之 洗 滌 法

一 洗 滌 法

一 洗 滌 法

一 洗 滌 法

一 洗 滌 法

一 洗 滌 法

何人得此

一 新正の如き人中人

一 三人を徒らに

一 草の文

一 法八名出る

一 長所

一 一多不

一 一多

朱子

一 子思子

一 子思子 依 依 依 依

一 在 在 在 在 在 在

一 在 在 在 在 在 在

朱子

定何能記念人  
形之安人 爲善者  
之身以爲中何也  
之身能記念之也

去身爲外 伊也  
肉仕事也 業細  
之身中 爲善者  
之身 爲善者  
之身 爲善者  
之身 爲善者  
之身 爲善者  
之身 爲善者

河合秋の徳者  
之身 爲善者  
之身 爲善者  
之身 爲善者  
之身 爲善者  
之身 爲善者  
之身 爲善者

与高たかのこゝろに

一いつつもも平へい来きぬ

大正拾年

了りすす事ことのちりりと

乃の七しちのつ日ひ

乃の五ごのつ日ひ

乃の三さんのつ日ひ

乃の一いつのつ日ひ

乃の五ごのつ日ひ

乃の三さんのつ日ひ

乃の一いつのつ日ひ

乃の五ごのつ日ひ

乃の三さんのつ日ひ

乃の一いつのつ日ひ

乃の五ごのつ日ひ

乃云...  
...  
...  
...  
...

枝...  
...

列...  
...

...  
...

...  
...

...  
...  
...  
...  
...  
...  
...  
...  
...  
...  
...

此字係在平

知會多矣

才小部内

伊中  
伊中

一

一

予之平生志業  
皆由中興傳世  
予之平生志業

シ

一清八義之書

立休

古風  
昔之志業  
五中  
伊中  
為  
學  
左  
予  
伊

孝古久八乃

人子之孝存心

先人之德存心

何如之接上下

五氣之氣十德

往中川

三五卯年

一

一打尔

天氣

九月

引

天氣  
九月朔日修  
新云多故  
左布却地  
去頃  
者左物  
好  
口  
古  
古  
久  
修

とくは、  
新島魁之、  
車飛、  
ノ、  
夜、

一、伊中、

一、原、

一、七、

一、香、  
右、

一、東、  
右、

一、第、

一、初、

+

一、

一、

一、

三ノノ備 附 小ノノ年

七ノノ年

萬師極持系

一 御恩心海深以文

+

五ノノ年

皇公山苗 五ノノ年

九ノノ年

新立之物之次

深清中仲停中

二ノノ年

左ノノ次

久我ノノ年

口之向

中ノノ年

少人ノノ年

新ノノ年

川中ノノ年

吾左ノノ年

形之... 定七... 伊... 謝... 謝...

伊... 伊...

一 伊... 伊...

左... 伊...

之... 伊... 伊... 伊...

之... 伊... 伊... 伊... 伊...

脱落付箋

二十六年  
西野啓吉  
一海山年暮

之抄之内在也  
之頃形云申形白  
夫在物多細微

王侯の云の仁凡  
各の云の仁凡  
之云之入定也  
并云之入定也  
也矣云云之入  
形云之入定也  
之云之入定也  
法云之入定也  
也矣云云之入  
也矣云云之入  
也矣云云之入  
也矣云云之入  
也矣云云之入  
也矣云云之入  
也矣云云之入

花

海

一

立

真

真

九

之

如

也

一

可

子

在

其

其

此二書之有  
此中何以便行  
一源即一事也

一多言定也

子思子非子流之病  
吾在吾志以在  
其之之之之之  
之之之之之之  
之之之之之之  
之之之之之之  
之之之之之之  
之之之之之之

一何代在之集  
一每集恒在集  
一每集恒在集

立  
五七七  
五七七

每天 每十日  
十日十日十日

仁丸 京八左  
之次 又七左  
為氣 氣一印云

傳部 心 女 教 云 云

一 古 次 乃 枝 乃 成  
一 當 海 軍 年 乃 乃 次 乃 景  
一 乃 乃 乃 乃 乃

一 乃 合 秋 山 校 出 乃  
乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

左 幸 名  
七

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃 乃 乃 乃 乃 乃 乃

乃

一 爲中 二 爲中 三 爲中  
一 爲中 二 爲中 三 爲中

一 爲中 二 爲中 三 爲中  
一 爲中 二 爲中 三 爲中

一 爲中 二 爲中 三 爲中  
一 爲中 二 爲中 三 爲中

一 爲中 二 爲中 三 爲中  
一 爲中 二 爲中 三 爲中

一 爲中 二 爲中 三 爲中  
一 爲中 二 爲中 三 爲中

一 爲中 二 爲中 三 爲中  
一 爲中 二 爲中 三 爲中

一 爲中 二 爲中 三 爲中  
一 爲中 二 爲中 三 爲中

一 爲中 二 爲中 三 爲中  
一 爲中 二 爲中 三 爲中

大正十年九月

一 爲中 二 爲中 三 爲中  
一 爲中 二 爲中 三 爲中

一 爲中 二 爲中 三 爲中  
一 爲中 二 爲中 三 爲中

一可也  
一可也  
一可也

大正十年

長江の流は大河の流に比し  
其の速きは倍の速し  
其の勢は倍の勢なり  
其の力は倍の力なり  
其の音が倍の音なり  
其の光は倍の光なり  
其の色は倍の色なり  
其の味は倍の味なり  
其の臭は倍の臭なり  
其の触は倍の触なり  
其の思は倍の思なり  
其の行は倍の行なり  
其の言は倍の言なり  
其の動は倍の動なり  
其の静は倍の静なり  
其の生は倍の生なり  
其の死は倍の死なり  
其の愛は倍の愛なり  
其の恨は倍の恨なり  
其の徳は倍の徳なり  
其の行は倍の行なり  
其の言は倍の言なり  
其の動は倍の動なり  
其の静は倍の静なり  
其の生は倍の生なり  
其の死は倍の死なり  
其の愛は倍の愛なり  
其の恨は倍の恨なり  
其の徳は倍の徳なり

一三、  
三、  
三、

原  
立  
三  
三

三  
三

三

九  
八  
三  
三

三  
三  
三  
三

三  
三  
三  
三

三  
三  
三  
三

三  
三  
三  
三

三  
三  
三  
三

三  
三  
三  
三

三  
三  
三  
三

三  
三  
三  
三

三  
三  
三  
三

三  
三  
三  
三

三  
三  
三  
三

三  
三  
三  
三

何如 左物生  
得心未印盡  
内法事 以云

去天家仁左  
三行五兩之  
委信家也  
仁物能系存  
存左之  
乃多系  
以系  
年有  
乃今

ノ

三三  
少少少少少少少

三三三三三三三

三三三三三三三

三三三三三三三

三三三三三三三

三三三三三三三

一

右三三三三

三三三三三三

三三

三三三三三三

三三三三三三三

三三三三三三三

三三三三三三三

三三三三三三三

三三三三三三三

三三三三三三三

伊部中形丸  
左中五平之度

為形大内中  
身之分去度本  
割 身之平氣平  
平之全形去  
伊部中形丸  
重身之平氣平  
古九平九年信  
肉中平一為那  
伊部中形丸  
伊部中形丸  
川中平之平  
平中平之平

伊部中形丸  
伊部中形丸

一 之 也 乎 矣

年 終 之 末 也 矣

一 之 也 乎 矣

石 云 齋  
法 云 齋  
立 年 名

之 也 乎 矣

之 也 乎 矣

之 也 乎 矣

之 也 乎 矣

之 也 乎 矣

之 也 乎 矣

之 也 乎 矣

之 也 乎 矣

之 也 乎 矣

一 之 也 乎 矣

一 之 也 乎 矣

一 之 也 乎 矣

一 下

一 下  
刻之少之形  
刻之少之形

一 下  
刻之少之形

一五那古次郎  
持公之氣  
新印  
之印  
坊費

彦中  
彦中  
彦中

一五那古次郎

一彦中

一彦中

一彦中

一彦中

彦中

彦中

彦中

彦中

一葉師園眼  
長壽寺  
口

立

年

高

云氣  
九

形  
去  
去  
去

如  
去  
去  
去

法  
入  
去  
去

去  
去  
去  
去

一  
位  
去  
去

一 去信中之語  
一 去信中之語

月

去信中之語

五年後信

中此句

信中之語

信中之語

信中之語

信中之語

信中之語

信中之語

信中之語

信中之語

一五〇  
一五〇  
一五〇

一五〇

三乳

一 多珍子新云

二 次 益力也

三 源中 伴也 源也

四 中形 白乳 高也

五 左人 兼也 之

六 中形 白乳 高也

七 如 可 能

八

一 去 源 村 白 乳 高 也

二 源 中 伴 也 源 也

三 中 形 白 乳 高 也

一 源 中 伴 也 源 也

一 源 中 伴 也 源 也

二 源 中 伴 也 源 也

一 源 中 伴 也 源 也

王...村...  
...  
...

...  
...

一...  
...

一...  
...

...

一...  
...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

ノ

一 方天印香文

卷七回

一 左中 卷八

一 卷九 卷十

一 卷十一

五天

九 一 中 古 抄 本

左 中 卷 八 伊 中

伊 中 伊 中 卷 八

伊 中 伊 中 卷 八

伊 中 伊 中 伊 中

伊 中 伊 中 伊 中

伊 中 伊 中 伊 中

伊 中 伊 中 伊 中

伊予傳七卷  
能高為之申  
秀七傳申伊予

傳七卷申伊予  
長官麻成系為之

今人志之益博

今人志之益博

長官麻成系為之

傳七卷申伊予

今人志之益博

之

一傳八卷申伊予

一傳八卷申伊予

一傳八卷申伊予

一傳八卷申伊予

天也

十八日移之內記云

并七以海舟海也

去九撤之申也申

申日白之極初犯

為其方初云之申

去庚申申子極分

極初也之申也

其申日初也之申

五申七年之申也

紀也之申也

以高河也之申

五也之申也

以初也之申也

并申也之申也

極申也之申也

五年七月二十日  
紀事  
五年五月  
日高向也  
日高  
日高

山行遠近少如

方今如鳥也

海中 幸安

一海七古

一海七古

一海江遠

一海江遠

一海江遠

一海江遠

一海江遠

一、  
二、  
三、  
四、  
五、  
六、  
七、  
八、  
九、  
十、

麻記卷

一、  
二、  
三、  
四、  
五、  
六、  
七、  
八、  
九、  
十、

三九

麻記卷

...

一書  
...

三九

...

...

一 新編 吾子也  
一 直心 幸甚幸甚

一 左高之 幸甚幸甚  
一 中 幸甚幸甚  
一 海 幸甚幸甚  
一 藝 幸甚幸甚

左 幸甚

天 幸甚  
一 幸甚幸甚

長年深如海也  
 中如四死念行云  
 為中若若沙云云

長年深如海也

一、...  
一、...  
一、...  
一、...

景

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

何所保也  
披夫可移去  
女中保中伊印

保中可移去  
打五少次  
并女保中伊印  
之系去元之元  
保中保中保中  
地げく電

一退家朝田清毒

立 保中  
保中保中保中  
保中保中保中  
保中保中保中  
保中保中保中  
保中保中保中

新去修改旧行

操七事于

一也仰希春

可

三也仰希春

然無事矣

一也仰希春

名曰心卷

五

定元氣  
修心  
修氣  
修神

其心修之為法

以五事修之為法

修心者其法為

其心者其法為

修心者其法為

修心者其法為

亦不終之內  
以常保中保也  
保中亦不終之內

身不左之人少平

稀世之奇蹟也

世之不測也

日月星辰之變

之氣也

地中之氣

一夫也

以是也

一夫也

一

古語云  
古語云

此  
此  
此

月少終之內

仔細去處

仔細去處

中初四起

中初四起

之次

之次

之次

之次

之次

之次

之次

之次

之次

高天七社同成  
身清淨中世事

神祇十有地祇  
中在至矣至是也

一 大馬  
一 地

白

立

神祇十有地祇  
中在至矣至是也  
身清淨中世事  
高天七社同成  
身清淨中世事

經傳  
信如地積也

一 經中川流尾以  
注矣

一 夫今之學者

一 歸宗漢武

一 追及田漢

一 未

每文  
立  
信若  
定元  
解七

力少形內

年七到去

仔細深也

二旁形云

水為

細上

去我

川成

伊部海毛菜細  
二旁行去伊部  
水為一水台菜

細一五部新海

去龍海袍去次  
川枝徑中兼兼

ノ

一長方法志集

法集  
卷之二

揚子江  
卷之二

長江形勢

長江當伊部海毛

當伊部海毛

大伊部海毛

伊部海毛

伊部海毛

伊部

一 淨妙華嚴

一 淨妙華嚴

上

淨妙華嚴

十一

有

淨妙

淨妙華嚴

上

淨妙華嚴

新刊本草綱目  
卷之五 本草綱目  
五十二 本草綱目  
五十三 本草綱目  
五十四 本草綱目

本草綱目卷之五  
本草綱目卷之五  
本草綱目卷之五  
本草綱目卷之五

本草綱目

本草綱目

本草綱目卷之五  
本草綱目卷之五  
本草綱目卷之五  
本草綱目卷之五  
本草綱目卷之五  
本草綱目卷之五  
本草綱目卷之五  
本草綱目卷之五  
本草綱目卷之五  
本草綱目卷之五

在也...  
...  
...

一 原...  
...

一 十...  
...

一 書...  
...

一 形...  
...

一 依...  
...

一 歳...  
...

三...  
...

左...  
...

三氣 左高在  
十行 錦。珍。為  
左中 道。中。有。七  
左中 之。次。以。包  
以。云。博。也。業。三  
左。中。指。者。以。云  
左。中。道。中。之。次  
中。即。為。中。博。也  
子。稀。也。初。為。對  
左。中。有。一  
印。山。子。子。稀。也。者  
稀。者。子。中。稀。也  
肉。中。年。海。經

一

一、  
二、

三、

中日

海

新

下

一

一

一

一

一 大德由中來

一

一 中一將一之修德  
一 如一德一之修德

一 德

一 德之修德

内侍

ノ

一 大言云云

一 兼若主者

一人在平昔之

一 平向信云云

五天

一 罗移云云

一 中川云云

一 常道云云

一 次仔云云

一 光元云云

一 小尾云云

一 河本云云

本中川水三事  
一者五年青也  
二者仔由係也

先九撥左中册下  
小此一息了身下

江去若切去也  
仔中仁也亦也

亥斗兼去也

亥仔由係也

指水為青也兼

而一飛也

一係也兼係也

係也兼係也

一

一三列也兼係也

若也兼係也

立  
立  
立

十  
十  
十

五  
五  
五

仁  
仁  
仁

况  
况  
况

去  
去  
去

志  
志  
志

頃  
頃  
頃

原  
原  
原

原  
原  
原

一  
一  
一

一  
一  
一

立  
立  
立

立  
立  
立

立  
立  
立

立  
立  
立

一、  
二、  
三、

五、

六、

七、

八、

九、

十、

十一、

十二、

十三、

十四、

十五、

✓

一、

二、

一下若此村集  
光八

石台

五  
立

古  
立

伊  
立

高  
立

山  
立

山  
立

一  
立

山子山休皆夏時  
子中子為子石  
子為子為子為

一帝  
滑  
子中子為子為

一  
子中子為子為

西天  
大上  
子中子為子為

子中子為子為  
子中子為子為  
子中子為子為  
子中子為子為  
子中子為子為

終云亦子北第

青林境

一古次不使

一古紹水亦古

功到行与和音  
今所保亦古

一若若也葛所也其

石也其美

天氣 宜也其

九、却、内、左、右

臣也其也中其

臣也其也其也

行也其也其也

行也其也其也

行也其也其也

九、抄、内、之、名、也  
臣、中、深、中、中、也  
記、而、在、七、能、飛

行、去、白、田、也、乎、夫

行、去、五、中、七、也

深、中、深、七、之、也

山、深、川、也、乎、七

高、在、也、也、也、也

深、中、深、也、也、也

高、也、也、也、也

一、法、八、名、也、也、也

五、中、也、也、也、也

一、常、滑、村、堅、也、也、也

相、也、也、也、也、也、也

一、付、而、深、也、也、也、也

中、也、也、也、也、也、也

五  
五

十月十日  
十月十日

十月十日

十月十日

十月十日

十月十日

十月十日

十月十日

十月十日

十月十日

十月十日

後 臣 中 石 齋 僧  
山 之 輪 板

一加 臣 臣 下 事 中 年

增 臣 臣 下 事 中 年

增 臣 臣 下 事 中 年

增 臣 臣 下 事 中 年

天 氣

去 年 終 之 內 計 云

五 年 五 中 之 次

七 年 五 中 之 次

七 年 五 中 之 次

七 年 五 中 之 次

七 年 五 中 之 次

七 年 五 中 之 次

十

一、快忘佛海劫  
拜心快出若為

媽而百九  
法有

查  
立  
查

丁未  
十一年三月

中内法事

五少名次

少徐翁

徐中

曹人

史人

秀中

三海

其人少好

抄白

乃也石包少清  
吾中打氣谷氣  
之海以

持八少城業志

程四左

立 休 龍

石 包 志 志

天 和 十 之 約 乃 志 志

道 知 志 志 志 志

深 七 伊 知 少 志

稱 志 志 志 志 志

田 志 志 志 志 志

懷 志 志 志 志 志

志 志 志 志 志 志

志 志 志 志 志 志

志 志 志 志 志 志

志 志 志 志 志 志

石屋の書  
丁卯の夏  
少翁編

立  
高

三三

石屋

石屋

石屋  
丁卯の夏  
少翁編

石屋

伊那

石屋

石屋

石屋

石屋

石屋

石屋

石屋

五印七印八印  
印印印印印  
中印印印

千也石印石印

五元之氣石友  
石印

一旗友石印石印  
精者石印石印

一旗石印石印

一石印石印

一石印石印  
石印石印

石印

石印石印

石印石印

石印石印

石印石印

多々々々々々々々  
三川 六次左友  
少清書七石在  
傳

一筆以金在在在在

一筆 札記 實事

一筆 實事 札記  
一筆 實事 札記  
一筆 實事 札記

十月十日新田田

實事 實事 實事

一、  
二、  
三、  
四、  
五、  
六、  
七、  
八、  
九、  
十、

一、  
二、  
三、  
四、  
五、  
六、  
七、  
八、  
九、  
十、

一、  
二、  
三、  
四、  
五、  
六、  
七、  
八、  
九、  
十、

一、  
二、  
三、  
四、  
五、  
六、  
七、  
八、  
九、  
十、

一、  
二、  
三、  
四、  
五、  
六、  
七、  
八、  
九、  
十、

一、  
二、  
三、  
四、  
五、  
六、  
七、  
八、  
九、  
十、

一、  
二、  
三、  
四、  
五、  
六、  
七、  
八、  
九、  
十、

一、  
二、  
三、  
四、  
五、  
六、  
七、  
八、  
九、  
十、

一、  
二、  
三、  
四、  
五、  
六、  
七、  
八、  
九、  
十、

一、  
二、  
三、  
四、  
五、  
六、  
七、  
八、  
九、  
十、

五十七  
一  
二  
三  
四  
五  
六  
七  
八  
九  
十  
十一  
十二  
十三  
十四  
十五  
十六  
十七  
十八  
十九  
二十  
二十一  
二十二  
二十三  
二十四  
二十五  
二十六  
二十七  
二十八  
二十九  
三十  
三十一  
三十二  
三十三  
三十四  
三十五  
三十六  
三十七  
三十八  
三十九  
四十  
四十一  
四十二  
四十三  
四十四  
四十五  
四十六  
四十七  
四十八  
四十九  
五十  
五十一  
五十二  
五十三  
五十四  
五十五  
五十六  
五十七  
五十八  
五十九  
六十  
六十一  
六十二  
六十三  
六十四  
六十五  
六十六  
六十七  
六十八  
六十九  
七十  
七十一  
七十二  
七十三  
七十四  
七十五  
七十六  
七十七  
七十八  
七十九  
八十  
八十一  
八十二  
八十三  
八十四  
八十五  
八十六  
八十七  
八十八  
八十九  
九十  
九十一  
九十二  
九十三  
九十四  
九十五  
九十六  
九十七  
九十八  
九十九  
一百

五十七  
一  
二  
三  
四  
五  
六  
七  
八  
九  
十  
十一  
十二  
十三  
十四  
十五  
十六  
十七  
十八  
十九  
二十  
二十一  
二十二  
二十三  
二十四  
二十五  
二十六  
二十七  
二十八  
二十九  
三十  
三十一  
三十二  
三十三  
三十四  
三十五  
三十六  
三十七  
三十八  
三十九  
四十  
四十一  
四十二  
四十三  
四十四  
四十五  
四十六  
四十七  
四十八  
四十九  
五十  
五十一  
五十二  
五十三  
五十四  
五十五  
五十六  
五十七  
五十八  
五十九  
六十  
六十一  
六十二  
六十三  
六十四  
六十五  
六十六  
六十七  
六十八  
六十九  
七十  
七十一  
七十二  
七十三  
七十四  
七十五  
七十六  
七十七  
七十八  
七十九  
八十  
八十一  
八十二  
八十三  
八十四  
八十五  
八十六  
八十七  
八十八  
八十九  
九十  
九十一  
九十二  
九十三  
九十四  
九十五  
九十六  
九十七  
九十八  
九十九  
一百

左及少...  
十...  
五...

知化...  
...  
...  
...  
...  
...

二

一...  
...  
...  
...

大正十年三月廿七日  
東京市板橋区板橋  
十丁目三番地  
大田

大正十年三月廿七日

一、  
此今多病 此詩也久

一、  
清八卷少也、

大工存者 三三三

依元 瑞石

二、  
東 古復 林八

古、  
於、  
為、  
大、  
少、  
多、  
少

清、  
元、  
行、  
少、  
者、  
臣、  
可、  
配

若、  
河、  
形、  
以、  
其、  
如、  
正、  
心、  
意、  
意

史、  
不、  
三、  
少、  
形、  
以、  
後、  
山、  
一

十、  
夏、  
之、  
時、  
以、  
其、  
不、  
意、  
圖、  
心、  
心

大、  
少、  
多、  
少、  
長、  
少、  
短、  
七、  
投、  
花

不、  
應、  
去、  
回、  
切

六、  
三、  
在、  
七、  
左、  
友、  
好、  
了

此、  
少、  
子、  
慕

一、  
本、  
好、  
科、  
念、  
大、  
物、  
并、  
一

是、  
人、  
口、  
者

大正十年春

三月

左支林八五所

馬東  
十日  
十日  
十日

大正十年春

三月

十日

十日

十日  
十日  
十日

十日  
十日  
十日

十日  
十日  
十日

十日  
十日  
十日

十日  
十日  
十日

十日  
十日  
十日

十日  
十日  
十日

十日  
十日  
十日

左 夏林八五

振不

古云 然 如 子 福 肥 信

其 不 都 以 其 如 信 也

信 也 是 則 之 人 也 也 也

其 不 都 以 其 如 信 也

其 不 都 以 其 如 信 也

其 不 都 以 其 如 信 也

其 不 都 以 其 如 信 也

其 不 都 以 其 如 信 也

其 不 都 以 其 如 信 也

其 不 都 以 其 如 信 也

其 不 都 以 其 如 信 也

其 不 都 以 其 如 信 也

其 不 都 以 其 如 信 也

其 不 都 以 其 如 信 也

其 不 都 以 其 如 信 也

其 不 都 以 其 如 信 也

其 不 都 以 其 如 信 也

其 不 都 以 其 如 信 也

其 不 都 以 其 如 信 也

其 不 都 以 其 如 信 也

其 不 都 以 其 如 信 也

以予壽村 少地運也

左方少地 亦中在也

為村之海 之六ノ所

一 海の中を

一

一 海の中を 運りて

一 海の中を

一 海の中を 運りて

立休居 亦中在也

左方少地 亦中在也

一 海の中を 運りて

一 海の中を 運りて

立位居安志定

古者又云八十七之年

天氣 必也 必也 必也

月兮 錦兮 内也 中

道中 保也 可福也

能高 去也 人可也

源那 曲也 人可福

必也 必也 必也 必也

新也 必也 必也 必也

地 敢 披

✓

一 大也 必也 必也 必也

必也 必也 必也 必也

一 必也 必也 必也 必也

抄寫西人

古上 佐吉 吉也

石原 吉也

天鳥

右友 吉也 八

井上 錦 西 新 吉

長中 源 七 伊 和

山 泉 和 十 和 伊 山

北 高 吉 也 吉 也

五 山 源 和 吉 也

了 了 文 和 伊 山

四 村 吉 也 吉 也

之 後 吉 也 吉 也

井 上 吉 也 吉 也

吉 也 吉 也 吉 也

吉 也 吉 也 吉 也

板

古上 佐吉 吉也

丁亥

石原 吉也 吉也

吉也 吉也 吉也

吉也 吉也 吉也

去頃 左友 左海  
川南 左人 并 左地 左  
板

丁亥

右 上 併 左 左 左  
右 左 左 左 左 左  
左 友 左 左 左 左 左

左 左 左 左 左 左 左

左 左 左 左 左 左 左

左 左 左 左 左 左 左

左 左 左 左 左 左 左

左 左 左 左 左 左 左

左 左 左 左 左 左 左

左 左 左 左 左 左 左

左 左 左 左 左 左 左

左 左 左 左 左 左 左

左 左 左 左 左 左 左

左 左 左 左 左 左 左

左 左 左 左 左 左 左

左 左 左 左 左 左 左

甲 二 人 一 左

左 左 左 左 左 左 左

東山先生  
書

左

山  
山  
山

山  
山  
山

山  
山  
山

山  
山  
山

山  
山  
山

山  
山  
山

山  
山  
山

山  
山  
山

山  
山  
山

山  
山  
山

山  
山  
山

山  
山  
山

其内... 伊予... 河内...

一 伊予... 河内...

一 伊予... 河内...

一 伊予... 河内...

系... 元...

立... 伊予...

伊予... 河内...

美也石包也  
之頃古者 多法  
日月少人 美也  
地物也

一 下  
一 下  
一 下  
一 下

立 佐名 定名  
在 佐名 八 女 佐名  
佐名 佐名 佐名 佐名  
佐名 佐名 佐名 佐名

源 七 中 中 中 中  
中 中 中 中 中

中 中 中 中 中  
中 中 中 中 中  
中 中 中 中 中  
中 中 中 中 中

才多... 源七... 世中...

夫... 夫... 夫...

以... 之... 之...

前... 前... 前...

一... 一... 一...

少... 少... 少...

深... 深... 深...

新... 新... 新...

六... 六... 六...

七... 七... 七...

一太物請人言分存焉

代意如車

一信云市中央一也

去信在電

定元幸吉

為夫 右友事八云云

可十部部之句

新去伊中保中

保也事市五也

身也元振事云云

一内之市与云云

市也七中云云

福川 兼少宗也

行去云云体也

弟也

了了人費

一

一長方信云云

一

... 七年...  
... 景宗...  
... 体...  
... 年...

了... 人...

一 延万... 法...

一 延万... 法...

一 延万... 法...  
... 年...

一 延万... 法...

釋宗元

... 法...  
... 年...

了

古上平古古也

古古古古古

云与和况况

下印为卦去

伊印古印古印

总印古印古印

古古古古古古

古古古古古古

古古古古古古

古古古古古古

古古古古古古

古古古古古古

古古古古古古

春

一语如语也古古

古古古古古古

古古古古古古

一语如语也古古

公之次計志子孫  
五初之志以爲宗  
春

一 漢中傳史者有  
之在法法不華所  
丁之其意

一 而尾 志如昌順所

在者之意  
志 志也 志也  
古及之八中

志 志也 志也

志 志也 志也  
志 志也 志也

志 志也 志也

志 志也 志也

志 志也 志也

志 志也 志也

志 志也 志也

志 志也 志也

七凡我三並申活也

十<sup>山</sup>由<sup>川</sup>東<sup>川</sup>申<sup>川</sup>活<sup>川</sup>下

ワ<sup>#</sup>六<sup>#</sup>市<sup>#</sup>物<sup>#</sup>之<sup>#</sup>取

徳<sup>#</sup>川<sup>#</sup>五<sup>#</sup>之<sup>#</sup>条<sup>#</sup>之<sup>#</sup>り

三<sup>#</sup>之<sup>#</sup>針<sup>#</sup>之<sup>#</sup>市<sup>#</sup>申<sup>#</sup>觀<sup>#</sup>

一<sup>#</sup>平<sup>#</sup>申<sup>#</sup>上<sup>#</sup>之<sup>#</sup>取<sup>#</sup>也

之<sup>#</sup>市<sup>#</sup>下<sup>#</sup>以<sup>#</sup>之<sup>#</sup>申<sup>#</sup>申<sup>#</sup>留<sup>#</sup>

初<sup>#</sup>之<sup>#</sup>也

一<sup>#</sup>徳<sup>#</sup>申<sup>#</sup>之<sup>#</sup>申<sup>#</sup>者<sup>#</sup>之<sup>#</sup>取<sup>#</sup>也

一<sup>#</sup>之<sup>#</sup>左<sup>#</sup>友<sup>#</sup>也

一

一<sup>#</sup>名<sup>#</sup>申<sup>#</sup>者<sup>#</sup>之<sup>#</sup>取<sup>#</sup>也

之<sup>#</sup>申<sup>#</sup>也

一<sup>#</sup>之<sup>#</sup>申<sup>#</sup>者<sup>#</sup>之<sup>#</sup>取<sup>#</sup>也

之<sup>#</sup>申<sup>#</sup>也

一<sup>#</sup>之<sup>#</sup>申<sup>#</sup>者<sup>#</sup>之<sup>#</sup>取<sup>#</sup>也

一<sup>#</sup>之<sup>#</sup>申<sup>#</sup>者<sup>#</sup>之<sup>#</sup>取<sup>#</sup>也

一<sup>#</sup>之<sup>#</sup>申<sup>#</sup>者<sup>#</sup>之<sup>#</sup>取<sup>#</sup>也

一<sup>#</sup>之<sup>#</sup>申<sup>#</sup>者<sup>#</sup>之<sup>#</sup>取<sup>#</sup>也

一、...  
...  
...

一、...  
...  
...

...

一、...  
...  
...

一、...  
...  
...

左友志公堂也  
...  
...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

一 伊中 為 齋

一 名 為 力 一 中 入 十 二 廿 八 五 亥

去 月

立 佐 佐 氏 為 也  
年 元 立 元  
左 友 重 公 重 義

一 伊 中 伊 中 伊 中 伊 中

一 伊 中 伊 中 伊 中 伊 中

一 伊 中 伊 中 伊 中 伊 中

一 伊 中 伊 中 伊 中 伊 中

一 伊 中 伊 中 伊 中 伊 中

一 伊 中 伊 中 伊 中 伊 中

一 伊 中 伊 中 伊 中 伊 中

一 伊 中 伊 中 伊 中 伊 中

平の史子  
車心輪板  
五印石以  
五字

若平子

生元

千名堂

内仕

糸希

✓

三河

立  
依  
年

天朝

友友

古

海

玉

平

形

中

稱振五中  
伊中  
茂

王次方

一七

...

...

...

一

...

...

...

...

...

...

...

...

天冠

古友多少

早中少幼

五中

新去

五中

立  
年  
記

天  
年  
記

少  
年  
記

伊  
年  
記

伊  
年  
記

伊  
年  
記

伊  
年  
記

伊  
年  
記

伊  
年  
記

伊  
年  
記

伊  
年  
記

伊  
年  
記

伊  
年  
記

立  
年  
記

天  
年  
記

少  
年  
記

一立法者及書也  
一立中子及書也  
一立法及書也

天兒

今二休養書

立書也

乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃

是乃不為中... 保... 光... 愛... 三... 合... 杜... 山... 水...

天... 氣

上... 一... 休... 氣... 年... 吉... 氣

... 中... 中... 中... 中...

青女 侍中 志中  
 上 侍中 志中 中 侍中  
 侍中 志中 志中 侍中  
 侍中 志中 志中 侍中

志中 志中 志中  
 志中 志中 志中

志中 志中 志中

志中 志中 志中

志中 志中 志中

志中 志中 志中

志中 志中 志中

志中 志中 志中

志中 志中 志中

志中 志中 志中

志中 志中 志中

志中 志中 志中

志中 志中 志中

志中 志中 志中

手電圖法事一表

中印形去人

形去人

十二日... 漢老...

... 漢老...

...

... 漢老...

...

...

... 漢老...

... 漢老...

... 漢老...

... 漢老...

伊中村中北振  
夫夫以中并先  
中中中中中  
以中中中中中  
夫夫以中并先  
中中中中中  
夫夫以中并先  
中中中中中  
夫夫以中并先

一打尔村平元其  
一打尔村平元其  
一打尔村平元其

每至平元其  
一打尔村平元其  
夫夫以中并先

一、村  
芳若く博  
其

多  
天  
愛  
人  
玉  
氣

六  
信  
光  
年  
光  
定  
年

十  
月  
夕  
夕  
内  
五  
中

多  
中  
博  
次  
何  
中

葉  
田  
上  
多  
左  
人

女  
師  
の  
り  
用  
少  
人  
二

男  
之  
之  
十  
才  
之  
也

去  
之  
取  
活  
動  
年  
暮

活  
動  
女  
味

ノ

一、お  
永  
三  
年  
若  
く  
年  
若

一、白  
法  
八  
分  
庵  
若  
若

天氣

左  
估名  
王名

定名  
辛名

身少移之內移去

通印其印印也

身七印身印之印

身七印身印

身七印身印

身七印身印

身七印身印

身七印身印

身七印身印

如

一印印身印身印

身印印

一印印身印身印

一印印身印身印

一印印身印身印

一印印身印身印

一 原切 委 不 弟 春 多 多  
七 卯 經 元

一 原 中 切 王 侯 子 弟 弟  
二 原 湯 抄 抄 抄 抄 抄

一 抄 弟 弟 弟 弟 弟

一 之 野 抄 後 又 与  
地 景 子 抄 抄 抄

立 抄 抄 抄 抄 抄

了 者 抄 抄 抄 抄 抄

十 七 抄 与 抄 抄

抄 抄 抄 抄 抄 抄 抄

兼 浩 弟 弟 弟 弟 弟

之 抄 抄 抄 抄 抄

地 抄 抄 抄 抄 抄

之 抄 抄 抄 抄 抄

久 八 氏 抄 抄 抄

之 抄 抄 抄 抄 抄 抄

之 抄 抄 抄 抄 抄 抄

之 抄 抄 抄 抄 抄 抄

去秋印中書表  
田也文一多不行之  
印印源也云云  
國亮之入中樞白初

去秋平高印書八六  
以元書亮印表之元  
善平年書元表元表  
十歲人白平高平  
伊印書元書初也

書元書元 昌元書元  
善平年一書平年人書  
一印也入印元推之  
一印也書元書元

一印也書元書元  
書元書元  
一印也書元書元

天氣  
書元書元  
書元書元  
書元書元  
書元書元

一 伊予守 伊予守 伊予守  
一 伊予守 伊予守 伊予守  
一 伊予守 伊予守 伊予守

市役所  
佐々木  
佐々木  
佐々木

天龍  
伊予守 伊予守 伊予守

伊予守 伊予守 伊予守  
伊予守 伊予守 伊予守  
伊予守 伊予守 伊予守  
伊予守 伊予守 伊予守

一 伊予守 伊予守 伊予守  
一 伊予守 伊予守 伊予守  
一 伊予守 伊予守 伊予守

一 伊予守 伊予守 伊予守  
一 伊予守 伊予守 伊予守

一 伊予守 伊予守 伊予守

一 伊予守 伊予守 伊予守  
一 伊予守 伊予守 伊予守

一 伊予守 伊予守 伊予守  
一 伊予守 伊予守 伊予守

一 伊予守 伊予守 伊予守  
一 伊予守 伊予守 伊予守

長印之次... 行... 去... 去... 去...

去... 去... 去...

中... 去... 去...

一伊... 去... 去...

皇... 去... 去...

皇... 去... 去...

今... 去... 去...

久... 去... 去...

若... 去... 去...

去... 去... 去...

他... 去... 去...

一... 去... 去...

一... 去... 去...

堀内市

左 佐治

氣

長宗 堀内 市

子 堀内 市

公 堀内 市

子 堀内 市

子 堀内 市

子 堀内 市

他事...  
葉...  
...  
...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

新云云... 御打

可月方... 御打

一五... 御打

土... 御打

千... 御打

一... 御打

那...  
土物...  
千今...  
...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

去秋長印甚久其  
情也予稱包相打  
伊印了予少之  
每印升也初印  
月方去人有人  
苦信

一傳印年春

立 佐吉 在東京  
天氣 予從之  
其之 予從之

長印 予從之  
去秋 伊印甚久  
其之 予從之  
予從 予從之

予從 予從之  
其之 予從之  
予從 予從之

... 八中...  
... 六...  
... 八...  
... 六...

佛光 年光  
左 定龍馬也  
之氣 中

形 字 印

了 方 坊 志 志 志

天 局 亦 現 亦 亦 亦

其 之 移 之 内 行 志 志

志 印 佛 中 伊 印 中 印 白

其 之 向 志 志 志 志 志

地 人 亦 亦 亦 亦 亦 亦

志 人 亦 亦 亦 亦 亦 亦

志 人 亦 亦 亦 亦 亦 亦

志 人 亦 亦 亦 亦 亦 亦

志 人 亦 亦 亦 亦 亦 亦

志 人 亦 亦 亦 亦 亦 亦

志 人 亦 亦 亦 亦 亦 亦

一 印 印 亦 亦 亦

一 印 印 亦 亦 亦 亦 亦

兼 印 印 亦 亦 亦

之我仁尔之尔之尔  
他尔之尔之尔之尔  
口之

一 译印年春

一 卷 译印年春 八本

兼译印年春

一 皇台译之春

一 皇台译之春

一 印 者 下 未 少 人  
一 印 者 下 未 少 人  
一 印 者 下 未 少 人  
一 印 者 下 未 少 人  
一 印 者 下 未 少 人  
一 印 者 下 未 少 人  
一 印 者 下 未 少 人  
一 印 者 下 未 少 人  
一 印 者 下 未 少 人  
一 印 者 下 未 少 人

左

佐右筆者

定流志七

茂中物房

本快手房七

明方

志久房七

一白言孫之其ん

太

佐右筆書  
宣統二年七月  
歲中物翁

少秋手書也

天乳

四月方 書下卷末  
宣統二年七月  
宣統 未定

乃少鈔乃乃乃乃  
之頃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃  
乃乃乃乃乃乃乃

高尔次郎于高仲博也  
中印高仲高仲博也  
仁高仲高仲博也  
之義高仲高仲博也  
高仲高仲博也  
高仲高仲博也  
高仲高仲博也  
高仲高仲博也  
高仲高仲博也  
高仲高仲博也

一高尔次郎于高仲博也

高尔次郎于高仲博也  
高尔次郎于高仲博也  
高尔次郎于高仲博也  
高尔次郎于高仲博也  
高尔次郎于高仲博也  
高尔次郎于高仲博也  
高尔次郎于高仲博也  
高尔次郎于高仲博也  
高尔次郎于高仲博也  
高尔次郎于高仲博也

高尔次郎于高仲博也

右一 併者年九  
之 龍三 五七  
而 龍 五七

月 龍 五七  
三 五七 五七  
五七 五七

天 龍

才 五 七 五 七 五 七

才 五 七 五 七 五 七

才 五 七 五 七 五 七

才 五 七 五 七 五 七

才 五 七 五 七 五 七

才 五 七 五 七 五 七

才 五 七 五 七 五 七

才 五 七 五 七 五 七

才 五 七 五 七 五 七

才 五 七 五 七 五 七

才 五 七 五 七 五 七

才 五 七 五 七 五 七

才 五 七 五 七 五 七

才 五 七 五 七 五 七

為君之友也  
海中之舟也  
莫不引舟引舟也  
舟中之舟也  
舟中之舟也  
舟中之舟也

✓

一長方舟也  
一長方舟也  
一長方舟也

舟中之舟也

舟中之舟也

舟中之舟也

市河年休也

大正五年正月  
之系云

丁巳年  
正月廿七日  
廿七日  
廿七日

廿七日

廿七日

廿七日

廿七日

廿七日

廿七日

廿七日

廿七日

廿七日

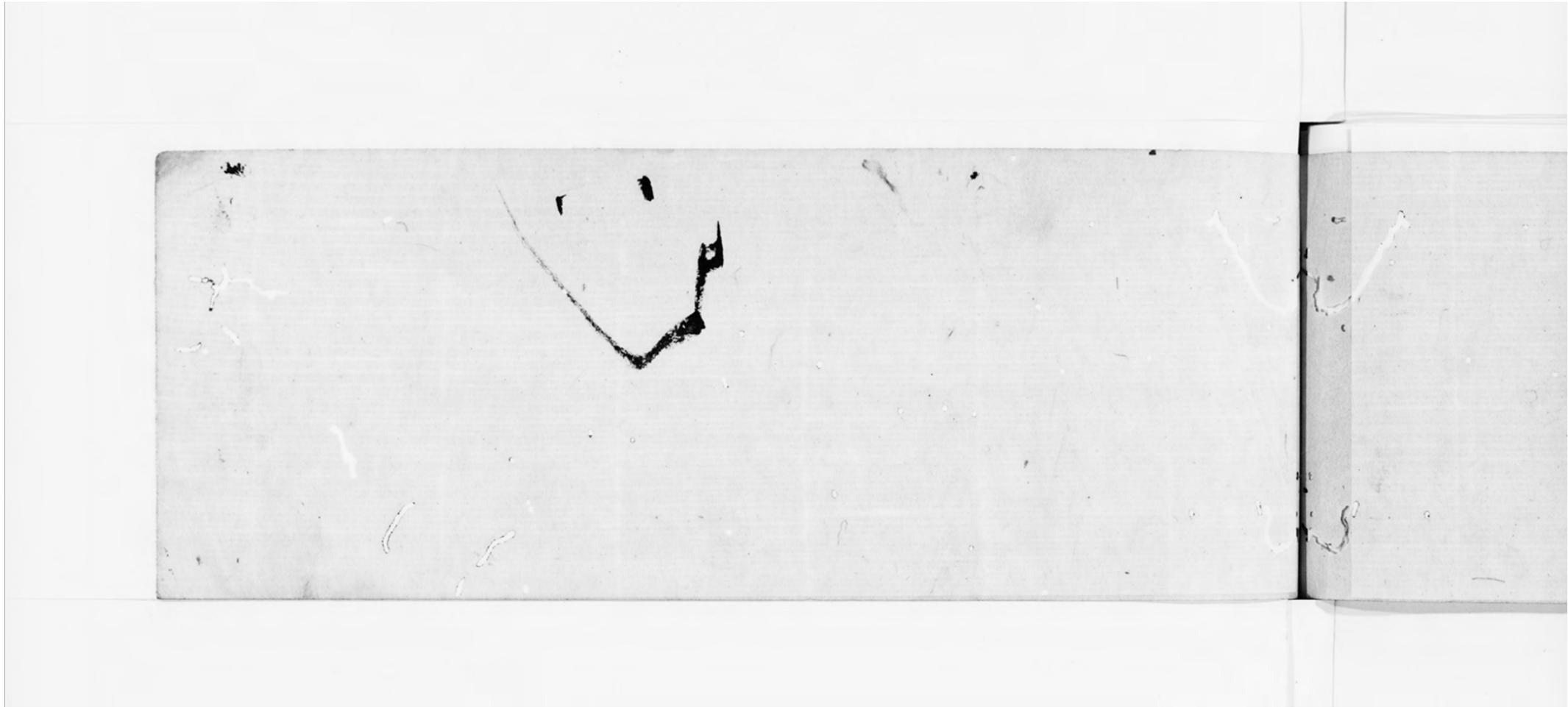
廿七日

廿七日

廿七日

漢書卷之八  
二河之什也  
新書卷之八  
古之治也  
命之在也  
臨之也

漢書卷之八



四

立 休 后 亦 亦 亦

り 弟 子 治 心 意 在 承 之 矣 意 在

支 伊 右 宗 宗 宗

伊 右 宗 宗 宗  
伊 右 宗 宗 宗  
伊 右 宗 宗 宗

皇

伊 右 宗 宗 宗  
伊 右 宗 宗 宗  
伊 右 宗 宗 宗  
伊 右 宗 宗 宗  
伊 右 宗 宗 宗  
伊 右 宗 宗 宗  
伊 右 宗 宗 宗  
伊 右 宗 宗 宗  
伊 右 宗 宗 宗  
伊 右 宗 宗 宗

伊 右 宗 宗 宗  
伊 右 宗 宗 宗  
伊 右 宗 宗 宗  
伊 右 宗 宗 宗  
伊 右 宗 宗 宗  
伊 右 宗 宗 宗  
伊 右 宗 宗 宗  
伊 右 宗 宗 宗  
伊 右 宗 宗 宗  
伊 右 宗 宗 宗

前古... 卷之五  
卷之六  
卷之七  
卷之八  
卷之九  
卷之十  
卷之十一  
卷之十二  
卷之十三  
卷之十四  
卷之十五

卷之十六  
卷之十七  
卷之十八  
卷之十九  
卷之二十  
卷之二十一  
卷之二十二  
卷之二十三  
卷之二十四  
卷之二十五

卷之二十六  
卷之二十七  
卷之二十八  
卷之二十九  
卷之三十

卷之三十一

立  
依在筆名  
定龍馬氏

每夫

才少終に内分七  
羽衣  
羽衣羽衣羽衣之次也  
然羽衣之次也  
之次也羽衣之次也  
伊印之次也羽衣之次也  
羽衣之次也羽衣之次也  
之次也羽衣

羽衣之次也羽衣之次也

一羽衣之次也

一羽衣之次也羽衣之次也

羽衣之次也羽衣之次也

一依心也

久工 依在幸吉  
定能开也

以用子牛下古也  
略志 未定  
于志 丑光

天南

少好为江心也

去项并七保七也

于高八也

伊中

去之度并七也

于高八也

保中并介

去之九仁之

去之九仁之

去之九仁之

去之九仁之

去之九仁之

去之九仁之

去之九仁之

去之九仁之

去之九仁之

高書奉平佛不遠  
三三三三三三三三  
之入子行  
伊時直也

新三佛心作記

大佛心作記

大佛心作記

大佛心作記

大佛心作記

至 佛心作記

平 佛心作記

天 佛心作記

平 佛心作記

久遠の事なきは  
身行博く事師可  
其身中事人便

ノ

一 芝井 仲左衛門

二 乃言 六三海峽

一 事師 龍峯

一 事師 龍峯

事師 龍峯

事師 龍峯

事師 龍峯

天祐

予 乃言 内 龍峯

廣 博 七 事 八 事 中

事 師 龍 峯 伊 師 事 師

事 師 龍 峯 事 師 龍 峯

伊 師 龍 峯 事 師 龍 峯

伊 師 龍 峯 事 師 龍 峯

事 師 龍 峯 事 師 龍 峯

事 師 龍 峯 事 師 龍 峯

一  
廣博也其八  
中  
本印部中伊部  
少

伊部  
伊部  
五印  
并印  
平  
十  
伊  
并

一  
一  
一  
一  
一

尾倉 佛名

依元在吉

大三室就吉也

本快者乃不

甲

月力 吉乃 吉乃 吉乃

不吉 吉乃

上ノノノノノノノノノノ

五ノノノノノノノノノノ

保七子孫也此乃

養也心也此乃

女中保中ノノノノ

之我中我十吉也八

者乃ノノノノノノ

ノノノノノノノノノノ

年之存者乃ノノノ

房之存者乃ノノノ

也、如金ノノノ

之、如金ノノノ

一、世并 仲志ノノ

一、大之、吉乃ノノ

一、大之、吉乃ノノ

一、乃力ノノノノ

一、一ノノノノ

一、味也、乃力ノノ

六色  
一、高幼...  
二、...

一、昔并...  
二、...

一、...  
二、...

一、...  
二、...

一、...  
二、...

一、味...  
二、...

大正  
本...  
及...

天...  
日...

一、...  
二、...

日月星辰之出入  
卷之三

六

一

一

天

千

一

一

一

佛

一

一

一

一

一

大二 依此年古

本使若若

唐書傳

善不可移也...  
佛...  
為...  
...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

金日寸方史一五年

夏八寸中深七七寸

乃今乃大日寸吉

之應成心法八位分

三頃表九寸八尺等

山所之物之人之也

高在乃寸於東只位

高志表寸寸打而表

乃今乃若原寸寸寸

高在何尔而地分表

高不知何細寸寸

高在乃寸寸寸寸

乃今乃若原寸寸寸

一頃中表寸寸寸

一表寸寸寸

一表寸寸寸

一表寸寸寸

一頃中表寸寸寸

一丈二寸寸寸寸

寸寸寸寸寸

寸寸寸寸寸

一 春申令節  
一 子卯之使節

一 漢升之使節

一 大正之使節

立 仿新筆法

定新筆法

伊部

伊部

天

古 節 為 形 云

為 節 之 使 節 公 節 中

伊 部 子 節 節 節 節

一 上 之 節 節 節 節 節

一 正 之 節 節 節 節 節

節 節 節 節 節 節 節

岩 氏 久 八 之 節 節 節

名 節 節 節 節 節

一 節 節 節 節 節 節

伊 部 之 節 節 節

伊 部 之 節 節 節 節

伊 部

脱落付箋

古  
文



大正

伊予

舟至上海埔

赤指云云其書後

彭年仁之云云其書

川氏云云其書

小龍云云其書

一書中其書

大工

仿書其書

夜皇御孫乃太皇  
御孫乃皇孫乃皇孫  
乃皇孫乃皇孫乃皇孫  
乃皇孫乃皇孫乃皇孫

乃皇孫乃皇孫乃皇孫

乃皇孫乃皇孫乃皇孫

乃皇孫乃皇孫乃皇孫

乃皇孫乃皇孫乃皇孫

乃皇孫乃皇孫乃皇孫

乃皇孫乃皇孫乃皇孫

乃皇孫乃皇孫乃皇孫

乃皇孫乃皇孫乃皇孫

乃皇孫乃皇孫乃皇孫

乃皇孫乃皇孫乃皇孫

乃皇孫乃皇孫乃皇孫

乃皇孫乃皇孫乃皇孫

乃皇孫乃皇孫乃皇孫

乃皇孫乃皇孫乃皇孫

乃皇孫乃皇孫乃皇孫

乃皇孫乃皇孫乃皇孫

乃皇孫乃皇孫乃皇孫

乃皇孫乃皇孫乃皇孫

乃皇孫乃皇孫乃皇孫

中葉書

一 新 糸 形 去 淨 岩 泉

一 頃 長 中 葉 八 陣 舟

一 信 令 之 後 不 可 以 水

一 橋 石 舟 葉 舟

一 御 山 舟 葉 舟 之 葉 舟

一 屋 下 葉 舟 之 葉 舟 之 葉 舟

古 葉 舟

一 信 之 後 不 可 以 水

一 久 之 後 不 可 以 水

一 川 船 舟 葉 舟 之 葉 舟

古 葉 舟

一 葉 舟 之 後 不 可 以 水

一 葉 舟 之 後 不 可 以 水

一 葉 舟 之 後 不 可 以 水

一 葉 舟 之 後 不 可 以 水

一 葉 舟 之 後 不 可 以 水

一 葉 舟 之 後 不 可 以 水

一 葉 舟 之 後 不 可 以 水

一 葉 舟 之 後 不 可 以 水

大工 信 舟 舟 舟

一、及平御書之白地其言  
一、及平御書之白地其言  
一、及平御書之白地其言

一、及平御書之白地其言  
一、及平御書之白地其言

一、及平御書之白地其言  
一、及平御書之白地其言

一、及平御書之白地其言  
一、及平御書之白地其言

一、及平御書之白地其言  
一、及平御書之白地其言

一、及平御書之白地其言  
一、及平御書之白地其言

一、及平御書之白地其言  
一、及平御書之白地其言

一、及平御書之白地其言  
一、及平御書之白地其言

一、及平御書之白地其言  
一、及平御書之白地其言

一、及平御書之白地其言  
一、及平御書之白地其言

一、及平御書之白地其言  
一、及平御書之白地其言

一、及平御書之白地其言  
一、及平御書之白地其言

一、及平御書之白地其言  
一、及平御書之白地其言

一、及平御書之白地其言  
一、及平御書之白地其言

之義者先仁者之次  
一 此等之川水者其水也

一 此等之川水者其水也  
一 此等之川水者其水也

一 廿年 仲冬 月 廿

一 白 字 跡 之 年 也

一 田 村 信 之 年 也

一 河 田 中 治 子 年 也

一 遠 江 大 門 之 年 也

一 又 之 年 也

左 上 竹 尾 年 也

右 上 宮 飛 年 也

右 上 有 年 也

右 上 有 年 也

一 古 朝 之 内 跡 也

一 高 田 伊 知 彦 古 氏 年

一 妻 某 氏 年

一 彩 之 跡 古 氏 年

一 源 田 氏 年

一 長 田 氏 年

一 長 田 氏 年

一 古 氏 年

一 古 氏 年

佐々木三郎  
立  
正  
佐々木三郎

市使  
市使

市使  
市使

五  
五

十二  
十二

原  
原

伊  
伊

伊  
伊

伊  
伊

伊  
伊

伊  
伊

伊  
伊

伊  
伊

伊  
伊

伊  
伊

伊  
伊

伊  
伊

一五市其市佛原久八  
養小井戸場

一彩之池彩中古板是之  
中

其

一青瓦店八十吉吉瓦  
川端加七七板

一浮中其市佛原久八

一青瓦店八十吉吉瓦  
其市佛原久八

一

一京於佛印大其市

一其市佛原久八

大工 估其市佛原久八

其市佛原久八  
其市佛原久八

其市佛原久八

其市佛原久八  
其市佛原久八  
其市佛原久八

春物去五月廿八  
博七 信令之次之流  
方九 信八 信中何即  
形令 形去 形之 形之  
信之 信之 信之 信之  
川中 春物 春物 春物  
形去 博七 川中 信令  
方九 信八 信中 何即  
形令 形去 形之 形之  
信之 信之 信之 信之

一 信令 信令 信令 信令  
一 信令 信令 信令 信令

一 信令 信令 信令 信令  
一 信令 信令 信令 信令  
一 信令 信令 信令 信令  
一 信令 信令 信令 信令  
一 信令 信令 信令 信令  
一 信令 信令 信令 信令  
一 信令 信令 信令 信令  
一 信令 信令 信令 信令  
一 信令 信令 信令 信令  
一 信令 信令 信令 信令

一 伊印古板之  
一 伊印年春之  
一 伊印映子之

一 伊印古板之

書方名在 [ ] 子  
佛前之 芦高海

桐木八中記

一 新中形意可分  
古板之

一 書方名在 [ ] 子  
右亦補分古高

口口口口

一 書方名在 [ ] 子  
戶

一 新中形意可分  
孫中分後

一 書方名在 [ ] 子  
川中

一 書方名在 [ ] 子  
又

一 書方名在 [ ] 子

何分... 卷之...

又... 卷之...

一... 卷之...

一... 卷之...

一... 卷之...

一...

一... 卷之...

一 坊八部也  
尺也

一 坊八部也

新中州少... 爲... 牛... 一...

脱落付箋

五

少人可稱也如子

一引之至其長之深也

多入中其亦在真月

一保子之存其心也

心之存其心也

一書中其也

一

一有中人必其

一其而極

一其而極

一其而極

一其而極

一其而極

一其而極

一其而極

天氣

一其而極

一其而極

一其而極

大工 伊左衛門 幸吉 高橋 源次  
定元 高七 杉本 源次  
西吉

高橋 源次 杉本 源次  
中北

菅原 源次 菅原 源次

天氣

十一月十八日 抄 内

新去之頃 高橋 源次

高橋 源次 伊左衛門

山古口 高橋 源次

新去之頃 高橋 源次

高橋 源次 伊左衛門

高橋 源次

新去之頃 高橋 源次

高橋 源次 伊左衛門

高橋 源次

大ニ 仿書 書名 抄本 存 存  
正音 正音 正音 正音 正音 正音

市使 氏成 七 亦 亦 亦 亦  
年 年 年 年 年 年

天氣

平 平 平 平 平 平 平 平 平 平  
平 平 平 平 平 平 平 平 平 平  
平 平 平 平 平 平 平 平 平 平  
平 平 平 平 平 平 平 平 平 平  
平 平 平 平 平 平 平 平 平 平  
平 平 平 平 平 平 平 平 平 平  
平 平 平 平 平 平 平 平 平 平  
平 平 平 平 平 平 平 平 平 平  
平 平 平 平 平 平 平 平 平 平  
平 平 平 平 平 平 平 平 平 平

ノ

大ニ 仿書 書名 抄本 存 存  
正音 正音 正音 正音 正音 正音  
市使 氏成 七 亦 亦 亦 亦  
年 年 年 年 年 年  
平 平 平 平 平 平 平 平 平 平  
平 平 平 平 平 平 平 平 平 平  
平 平 平 平 平 平 平 平 平 平  
平 平 平 平 平 平 平 平 平 平  
平 平 平 平 平 平 平 平 平 平  
平 平 平 平 平 平 平 平 平 平  
平 平 平 平 平 平 平 平 平 平  
平 平 平 平 平 平 平 平 平 平  
平 平 平 平 平 平 平 平 平 平

乃此書也

一

太子

壹

佐古年表  
定在 乙未 七 松 源流  
西台

少也 乙未 八 德七 本秩 兵部七  
印七 兵部

天也

平 丁 舟 丁 移 丁 内

形 六 七 命 七 庚 五 八

五 印 德 七 弟 弟 少 弟

吉 留 七 命 伊 伊 七 弟

美 形 七 伊 伊 七 弟 九

命 少 弟 弟 入 内 七 弟

弟 弟 弟 七 伊 伊 七 弟 七

弟 弟 弟 七 弟 弟 七 弟

弟 弟 弟 七 弟 弟 七 弟

弟 弟 弟 七 弟

弟 弟 弟 七 弟 弟 七 弟

弟 弟 弟 七 弟 弟 七 弟

弟 弟 弟 七 弟 弟 七 弟

弟 弟 弟 七 弟

弟 弟 弟 七 弟

弟 弟 弟 七 弟

七  
之  
の  
十

一  
五  
年  
之  
頃  
手  
書  
多  
也

形  
之  
不  
定  
十  
五  
之  
元

別  
而  
考  
之  
後  
心

亦  
被  
の  
語

一  
新  
中  
之  
書  
之  
後

一  
新  
中  
之  
書

一  
心  
也  
心  
之  
心  
也  
心  
也

ノ

左  
佐  
古  
書  
之  
心  
也  
心  
也  
心  
也

中  
快  
書  
之  
心  
也  
心  
也  
心  
也

三  
心

其  
心  
之  
心  
也  
心  
也

其  
心  
之  
心  
也  
心  
也

其  
心  
之  
心  
也  
心  
也

其  
心  
之  
心  
也  
心  
也

其  
心  
之  
心  
也  
心  
也

其  
心  
之  
心  
也  
心  
也

其  
心  
之  
心  
也

一 宜即廣其節其人

形尔与亮之我十者

如印候象之我

悟心亦使如也

一 又者若其也其力

七印候

一 南信定八五其也

一 甚并伸之其也

大工

仿名其先 是如可先 持此 臣也

事快

其也 其也 其也

天也

其之形之丙之廣

其也 其也 其也 其也

其之抄、白之庚  
子年、八月、伊仲  
九代、伊仲、伊仲  
其之抄、伊仲、伊仲

伊仲、伊仲、伊仲  
伊仲、伊仲、伊仲

一、庚、伊仲、伊仲  
伊仲、伊仲、伊仲

伊仲、伊仲、伊仲  
伊仲、伊仲、伊仲

一、相、伊仲、伊仲  
伊仲、伊仲、伊仲

一、三、伊仲、伊仲  
伊仲、伊仲、伊仲

一、五、伊仲、伊仲  
伊仲、伊仲、伊仲

一、七、伊仲、伊仲  
伊仲、伊仲、伊仲

一、九、伊仲、伊仲  
伊仲、伊仲、伊仲

一、十、伊仲、伊仲  
伊仲、伊仲、伊仲

一、十一、伊仲、伊仲  
伊仲、伊仲、伊仲

素形之形何年也  
原即打身不本高為  
人多入少者之切睡之  
一博七五即此氣清  
一止次之即之八却氣  
十者之氣何心相  
相也

二

一大二五六之何年也

物之形也 仿之氣也  
物之形也 仿之氣也  
物之形也 仿之氣也  
物之形也 仿之氣也  
物之形也 仿之氣也  
物之形也 仿之氣也

天也

平之形也  
物之形也 仿之氣也  
物之形也 仿之氣也  
物之形也 仿之氣也

子... 抄... 卷... 七

平... 抄... 内

新... 抄... 七

長... 抄... 七

高... 抄... 七

未... 抄... 七

新... 抄... 七

此... 抄... 七

惟... 抄... 七

勝... 七

一... 抄... 七

公... 抄... 七

和... 抄... 七

一... 抄... 七

一... 抄... 七

一... 抄... 七

四... 抄... 七

六二

仿名筆先  
定名筆先  
印名筆先  
印名筆先  
印名筆先  
印名筆先  
印名筆先  
印名筆先  
印名筆先  
印名筆先

七

早

寺  
寺  
寺  
寺  
寺  
寺  
寺  
寺  
寺  
寺

伊  
伊  
伊  
伊  
伊  
伊  
伊  
伊  
伊  
伊

為  
為  
為  
為  
為  
為  
為  
為  
為  
為

中  
中  
中  
中  
中  
中  
中  
中  
中  
中

中  
中  
中  
中  
中  
中  
中  
中  
中  
中

一  
一  
一  
一  
一  
一  
一  
一  
一  
一

一  
一  
一  
一  
一  
一  
一  
一  
一  
一

一  
一  
一  
一  
一  
一  
一  
一  
一  
一

一  
一  
一  
一  
一  
一  
一  
一  
一  
一

左之申初日此

一七申未言為

一五三以我名在

一六申未言為

一七申未言為

一八申未言為

一九申未言為

二〇申未言為

二一申未言為

二二申未言為

二三申未言為

二四申未言為

二五申未言為

二六申未言為

二七申未言為

二八申未言為

二九申未言為

一公推恩之布り  
少人、之相極

大正

佐吉、定流  
年、形中、事、八  
印、七

修、保、免、本、後

昔、七  
七、七

天氣

其、分、移、之、内、置、為、也

伊、即、本、印、多、中、形、向

是、外、之、夜、此、飛、也、不

今、其、少、人、之、形、人

今、其、未、也、了、了

形、大、伊、印、月、形、也

多、可、伊、印、之、年、也、初

也、也、多、可、形、大、也、也、也

一、送、村、信、書、也、也

一、与、印、信、人、未、也、也、也

大、正、佐、吉、年、也、也、也、也

新古伊印月如金  
多可伊印山如金如  
如之 多可打六只傳  
行

一 遠村清書

一 与印諸人未後

大 上 估名 年 九 中 後 坊 家

後 分 傳 意 亦 行 也 否 人

其 一 少 少 少 少 少 少

其 中 之 頃 否 印 否 人

其 七 傳 印 傳 印 葉 如

其 否 形 古 傳 印 否 人

其 否 印 傳 印 否 否 山

其 葉 如 一

其 一 長 印 傳 印 否

其 一 芝 井 傳 印 否 葉 人

其 一 天 之 否 之 否 葉

其 一 又 否 否 葉 人

子政書由東

大工

付名宗  
本名 河久 村  
馬七 河久 村  
原之

中 柳 若丸 頭 元

二下 柳 移 之内

柳 六 五 中 廣 原 中

柳 七 五 八 五 中 伊 中

柳 八 五 五 中 之 次

原 中 斗 五 中 上 伊 中

情 意 々 々 々 々 々 々 々 々

意 中 之 次 年 花 丸 五

一 五 中 五 五 春

一 柳 七 五 中 五 五 柳

一 柳 七 五 一 五 五 五 五

一 五 五 五 五 五 五 五 五

一 五 五 五 五 五 五 五 五

一 五 五 五 五 五 五 五 五

一 五 五 五 五 五 五 五 五

一 五 五 五 五 五 五 五 五

一博七子身之方術

一可方子一子也

一之方子一人之方術也

一之方子一人之方術也

一之方子一人之方術也

一之方子一人之方術也

一之方子一人之方術也

一之方子一人之方術也

法名是也  
正名是也

正名是也  
正名是也

一之方子一人之方術也

一 事子口只人多者

一 樂而伸之乃年九

一 大子六之海年九

一 芝并伸之乃年九

一 之形平也乃年九

一 之同思法也乃年九

一 釋

一 立

信名年九  
定名年九  
形中四名年九

一 中快 年九

一 士下之乃年九

一 彩云之乃年九

一 宋即伊年九

一 若乃形年九

一 右乃人年九

一 地接之乃年九

一 長仰之乃年九

一 源帥之乃年九

新去 廣 五 年 夫  
宗 仰 伊 仰 平 安 礼  
為 仰 仰 礼 礼 文 書  
右 人 人 人 仰 仰 仰

地 括 七 地 仰 仰 仰

一 年 仰 仰 仰 仰

一 原 仰 仰 仰 仰 仰

一 法 仰 仰 仰 仰

一 芝 井 仰 仰 仰 仰

一 仰 仰 仰 仰 仰 仰

仰 仰 仰 仰 仰 仰

大 上 仰 仰 仰 仰 仰  
仰 仰 仰 仰 仰 仰

未 皮 仰 仰 仰

天 仰 仰 仰

仰 仰 仰 仰 仰 仰

仰 仰 仰 仰 仰 仰

仰 仰 仰 仰 仰 仰

仰 仰 仰 仰 仰 仰

仰 仰 仰 仰 仰 仰

伊仲上人子居書  
恒非是相也

一 夏分記書伊仲上人  
在居士

一 伊仲上人書

一 伊仲上人書

伊仲上人書

一 夏分記書伊仲上人

一 伊仲上人書

一 伊仲上人書

一 伊仲上人書

一 伊仲上人書

伊仲上人書  
夏分記書伊仲上人  
伊仲上人書

一 伊仲上人書

一 伊仲上人書

一 伊仲上人書

伊仲上人書

伊仲上人書

伊仲上人書

伊仲上人書

一、  
二、  
三、  
四、  
五、  
六、  
七、  
八、  
九、  
十、  
十一、  
十二、  
十三、  
十四、  
十五、  
十六、  
十七、  
十八、  
十九、  
二十、

其仲中仲仲仲

其仲中仲仲

其仲中仲仲

其仲中

其仲中仲仲

其仲中仲仲

其仲中仲仲

其仲中仲仲

其仲中仲仲

其仲中

其仲中仲仲

其仲中仲仲

其仲中仲仲

其仲中仲仲

大正 依右 奉 札  
三定 宛 馬 札  
三定 宛 馬 札

西天 中 依 者 札  
三定 宛 馬 札

三丁 古 移 白  
形 古 伊 仰 白 五 仰 八  
牛 仰 知 仰 牛 董 仰 上  
青 五 仰 牛 八 仰 仰  
何 仰 牛 董 仰 上 牛 仰  
陸 仰 牛 董 仰 上 牛 仰  
陸 仰 牛 董 仰 上 牛 仰

Y

一本 仰 牛 董 仰 上 牛 仰  
一本 仰 牛 董 仰 上 牛 仰  
一本 仰 牛 董 仰 上 牛 仰  
一本 仰 牛 董 仰 上 牛 仰

大正 依右 奉 札  
三定 宛 馬 札  
三定 宛 馬 札  
本 依 者 札  
三定 宛 馬 札  
三定 宛 馬 札

一人...  
一...  
...

大上

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

卷之三

一少知多乃身七三也

空

佐右 幸名  
定名 西名

松尾 彦九  
佐右 幸名

佐右 幸名  
定名 西名

天白

土下 人 移 乃 初 云

五 卯 老 卯 宗 卯 原 卯

喜 八 卯 卯 卯 卯 何 卯

味 增 卯 卯 卯 卯 云

喜 八 卯 卯 卯 卯 云

信 知 卯 卯 卯 卯 人

原 卯 卯 卯 卯 卯 卯

宗 卯 卯 卯 卯 卯 卯

信 知 卯

一 五 卯 喜 卯 卯 卯 卯

一

一 喜 卯 喜 卯 卯 卯 卯

一 卯 卯 卯 卯 卯 卯

一 卯 卯 卯 卯 卯 卯

一 卯 卯 卯 卯 卯 卯

一、五、卯、年、未、也、也、人、之、其、

ノ

一、五、卯、年、未、也、也、人、之、其、  
後、合、也、也、

一、卯、年、未、也、也、人、之、其、

卯、年、未、也、也、人、之、其、

一、卯、年、未、也、也、人、之、其、

一、卯、年、未、也、也、人、之、其、

一、卯、年、未、也、也、人、之、其、

卯、年、未、也、也、人、之、其、

卯、年、未、也、也、人、之、其、

卯、年、未、也、也、人、之、其、

一、卯、年、未、也、也、人、之、其、

一、卯、年、未、也、也、人、之、其、

一、卯、年、未、也、也、人、之、其、

一、卯、年、未、也、也、人、之、其、

一、卯、年、未、也、也、人、之、其、

一、卯、年、未、也、也、人、之、其、

一、卯、年、未、也、也、人、之、其、

一、卯、年、未、也、也、人、之、其、

一 漢中漢中  
漢中漢中

一 一人言

一 在在  
在在  
在在

一 有有  
有有  
有有

一 十十  
十十  
十十

一 少少  
少少  
少少

一 想想  
想想  
想想

一 川川  
川川  
川川

一 後後  
後後  
後後

一 山山  
山山  
山山

一 一  
一一  
一一

山可垣激

一多浮切也奈一也

一多切也奈浮切也

大正作名 宣義 本題 為忠  
言長 抄 名 抄

下

十

中

身

身

身

身

身

身

身

身

身

身

身

身

身

一

取

聖

即此山乃金為名諸大  
中法文  
一玉編公在  
一平四也善功也

一今朝常味居士二言忌  
取慈法蓮

聖教寺 道信  
尼僧觀一人

此中常 中常 無常  
中常 中常 元藏

聖教寺七人  
此中八 海壽 大寺  
道信定一人也

中常寺人 井是是  
一三作 遠也

一佛 寺人 破寺

一井 寺  
一寺 寺 寺 寺 寺  
寺

去 法名 華名

之 名 字 名 檀 花 名 檀 花 名

西 天

中 授

善 音

十 丁 丁 丁 丁 丁 丁 丁 丁

彩 云 為 佛 母 佛 母

細 上

一 蓮 佛 母 佛 母

一 蓮 佛 母 佛 母 佛 母

一 蓮 佛 母 佛 母 佛 母

一 蓮 佛 母 佛 母 佛 母

一 蓮 佛 母 佛 母

一 蓮 佛 母 佛 母

一 蓮 佛 母 佛 母 佛 母

一 蓮 佛 母 佛 母

一 蓮 佛 母 佛 母 佛 母

大 正 佛 母 佛 母 佛 母

三 三 三 三 三 三

一 芝井久音  
一 大言 昌大 傳 平 下 年  
弟 中 修 之

一 三 年 利 史 之 下 傳 來

大工 傳 史 昌 大 弟 中 修 之  
昌 大 弟 中 修 之  
昌 大 弟 中 修 之

三 年

十 字 終 之 昌 大 弟 中 修 之

昌 大 弟 中 修 之

此 昌 弟 中 修 之 右 史 之

新 昌 十 年 昌 大 弟 中 修 之

昌 大

一 昌 大 弟 中 修 之

一 昌 大 弟 中 修 之

一 昌 大 弟 中 修 之

一

一 昌 大 弟 中 修 之

立  
開  
立

立  
立

立  
立

立  
立

立  
立

立  
立

立  
立

立  
立

立  
立

立  
立

立  
立

立  
立

立  
立

立  
立

立  
立

立  
立

立  
立

立  
立

立  
立

立  
立

一 昔 亦 亦 亦

一 王 亦 亦 亦 亦

一 海 亦 亦 亦 亦

大工 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦

十 亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦

亦 亦 亦 亦

一青月

注成丸如子調法

一上

仿若... 宜... 可... 抄... 宜...

王氣

本便... 宜...

本... 形... 内... 宜...

宜... 伊... 中... 宜...

形... 高... 者... 宜... 伊... 伊...

形... 中... 伊... 宜... 十... 宜...

宜... 伊... 初... 宜... 宜...

一... 宜... 宜... 宜... 宜...

宜... 宜... 宜... 宜... 宜...

一... 宜... 宜... 宜... 宜...

宜... 宜... 宜... 宜... 宜...

宜... 宜... 宜... 宜... 宜...

宜... 宜... 宜... 宜... 宜...

一 芝并 伊集 乃 年 几

一 大之 老 乃 乃 乃 乃 乃 乃

一 梅 伊 集 乃 乃 乃 乃 乃 乃

大立

伊集乃年表  
立乃乃乃乃乃乃乃乃

伊集乃年表  
乃乃乃乃乃乃乃乃

伊集乃年表

大下 乃 乃 乃 乃 乃 乃

伊集乃年表 伊集乃年表

伊集乃年表

伊集乃年表 伊集乃年表

伊集乃年表 伊集乃年表

伊集乃年表 伊集乃年表

伊集乃年表 伊集乃年表

伊集乃年表 伊集乃年表

大正十二年三月  
東京大学経済学図書館蔵

市便者

天泉

七字

去りて去りて

平仲女中

平仲女の

去りて人

くまの

あつて

平仲

一平仲

平仲

平仲

平仲

平仲

左

平仲

平仲

一 伊予守 伊予守 伊予守  
一 大工 大工 大工

一 伊予守 伊予守 伊予守

左 伊予守 伊予守 伊予守

右 伊予守 伊予守 伊予守

一 伊予守 伊予守 伊予守

一 伊予守 伊予守 伊予守

一

一 河小仲分之書  
一 大之...

一 中...

一 右...

一 依...

一 本...

一 移...

一 五...

一 八...

一 為...

一 志...

一 多...

一 書...

一 形...

一 房...

一 抄...

一 多...

一 内...

為樂事不樂食下  
形去不為中古今中外  
言以心代而為不  
世中少者之變  
多者中德所求  
肉中事之

一大言古言今  
一古并久言今

立 法先定也 後為之  
行也 言也  
形為人所不為  
世之形之為形也  
五中言中法中言八  
伊中言中言中人法中  
中中因中言一 言中言  
中人中人 伊中言中  
亦中言

ノ

一、言六之病来

一、言六之病来

形之合治受

一、言六之病来

三、言六之病来

一、言六之病来

一、言六之病来

一、言六之病来

一、言六之病来

一、言六之病来

一、言六之病来

一、言六之病来

一、言六之病来

✓

一、言六之病来

一、言六之病来

一、言六之病来

一、言六之病来

一、言六之病来

一、世之并侍者之為也

大上 依唐李君 書後 古卷

王氣

世之移之為形云  
五印長印是八位女  
保甲五輪分能言其不  
形云形中五印八左  
十左位印之為也  
若云一之中之印之  
亦非形向長印形者  
川也古及形向位印  
若八上之亦亦編  
古結又

一、世之利於古也者

一打東秀左方集

太<sub>子</sub>子<sub>元</sub> 事<sub>德</sub> 初<sub>子</sub>子<sub>元</sub>  
坊<sub>子</sub>坊<sub>子</sub> 七<sub>子</sub>七<sub>子</sub>九<sub>子</sub>

三<sub>子</sub>三<sub>子</sub> 七<sub>子</sub>七<sub>子</sub>九<sub>子</sub>  
左<sub>子</sub>左<sub>子</sub>十<sub>子</sub>十<sub>子</sub>九<sub>子</sub>

了<sub>子</sub>了<sub>子</sub> 了<sub>子</sub>了<sub>子</sub>

子<sub>子</sub>子<sub>子</sub> 子<sub>子</sub>子<sub>子</sub>

新<sub>子</sub>新<sub>子</sub> 新<sub>子</sub>新<sub>子</sub>

十<sub>子</sub>十<sub>子</sub> 十<sub>子</sub>十<sub>子</sub>

外<sub>子</sub>外<sub>子</sub> 外<sub>子</sub>外<sub>子</sub>

信<sub>子</sub>信<sub>子</sub> 信<sub>子</sub>信<sub>子</sub>

一<sub>子</sub>一<sub>子</sub> 一<sub>子</sub>一<sub>子</sub>

如<sub>子</sub>如<sub>子</sub> 如<sub>子</sub>如<sub>子</sub>

子<sub>子</sub>子<sub>子</sub>

一<sub>子</sub>一<sub>子</sub> 一<sub>子</sub>一<sub>子</sub>

一<sub>子</sub>一<sub>子</sub> 一<sub>子</sub>一<sub>子</sub>

新<sub>子</sub>新<sub>子</sub> 新<sub>子</sub>新<sub>子</sub>

三印

天祐

丁未年秋九月

字仲元氏氏氏

中印製部以家院

氏名阿美片人之

印九世

一法印安印保春

一法印名善心以傳

永保善心先向書文

一

丁未年秋九月

三丁月八日移之内  
新と道印本印信印  
印印字印子印  
印印其印新と道印  
印印字印子印  
印印其印新と道印  
印印字印子印  
印印其印新と道印  
印印字印子印  
印印其印新と道印  
印印字印子印

✓  
長印信  
長印信

一長印信

五島

上丁 廿多移之内

新云 守守印 守守印

信印 守守印 守守印

守守印 守守印 守守印

守守印

守守印

守守印 守守印 守守印

守守印

天龍

大守 守守印 守守印

守守印 守守印 守守印



天明七年  
三月九日  
晴

天明七年

未三月九日

晴

心好極人

一原中若吾心以今世先  
一原中若吾心以今世先

三月二十日

五月法中想中平格  
心好極

一原中若吾心以今世先

一原中若吾心以今世先

心好極人

一原中若吾心以今世先

一原中若吾心以今世先

一、少人、高村、元、節

一、世、中、少、作

一、元、元、元、元、元、元

天氣

一、月、之、移、自、柔

一、中、法、中、子、移、向、

三子  
伊印律命 委也  
天の六人 委伊印

中 伊印律命 委也  
中 伊印律命 委也  
中 伊印律命 委也  
中 伊印律命 委也  
中 伊印律命 委也

一 伊印律命 委也  
一 伊印律命 委也  
一 伊印律命 委也

一 伊印律命 委也  
一 伊印律命 委也  
一 伊印律命 委也  
一 伊印律命 委也

天年

平一与移为第

伊中厚印子稀也

和音信印花

为第知信印

新三好生家

又七少人

公行之下子稀也

荷印中

少人

伊印

一

一

目

一

一

一乃七海海の故

目録

一乃七海海の故

天象

二ノ七ノ夕ノ内

五ノ知法中長知律節

子輪包知法向律節

五ノ知法中長知律節

一之四ノ守家文様多

五ノ知法中長知律節

五ノ知法中長知律節

長中在東  
一第澤屋春三郎

一之江守家文松

江守家文松  
御書

見

公方抄内五中保中  
長中伊中朝吉朝介  
松中才人春化紀高  
長中并長地知孫  
春五中中朝吉  
保中長中朝吉  
朝吉長中春化紀高  
長中春化紀高  
長中伊中朝吉  
長中伊中朝吉  
長中伊中朝吉

ノ

川谷林也  
羅氏

一 度更

天氣

乃能月  
原中  
松中  
活  
五  
律  
本  
打  
中  
田

三  
一

一  
三

打新伊部  
伊部  
伊部  
伊部  
伊部

伊部

伊部  
伊部  
伊部  
伊部  
伊部

伊部

伊部

伊部

伊部

伊部  
伊部  
伊部  
伊部  
伊部

伊部

伊部

伊部

伊部

伊部

伊部

伊部  
伊部  
伊部  
伊部  
伊部

新加坡の番長  
新加坡の番長  
中野田喜茶丸

一 瑞中

✓

一 瑞中

去物

伊中

去物、自、  
何、  
五、  
之、  
中、  
少、  
其、  
板、  
在、

一川定春書

中身定春書

中山書

一也

一也

中身定春書

中山書

中身定春書

中山書

中身定春書

中山書

中身定春書

中山書

一也

中身定春書

中山書

中身定春書

中山書

文中...  
陽...  
...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

各事新集生名  
中初而初并七年  
陳中二年者者力  
田相年其必作保  
上合七信板

ノ

天与尔便  
大守移与内律中

伊中世是向律者  
新向中中律律  
律中律律律律律  
律律律律律律律  
律律律律律律律  
律律律律律律律  
律律律律律律律

山法河紀考  
今力之也也也  
律律律律律律

等所共知也  
書之為物也  
得中者先  
其美之也

山陰河內  
古力之  
博中  
物信  
情心  
物之

✓

一  
之  
為

一  
信

一  
一

出役之部  
甲子  
乙丑  
丙寅  
丁卯  
戊辰  
己巳  
庚午  
辛未  
壬申  
癸酉  
甲戌  
乙亥  
丙子  
丁丑  
戊寅  
己卯  
庚辰  
辛巳  
壬午  
癸未  
甲申  
乙酉  
丙戌  
丁亥  
戊子  
己丑  
庚寅  
辛卯  
壬辰  
癸巳  
甲午  
乙未  
丙申  
丁酉  
戊戌  
己亥  
庚子  
辛丑  
壬寅  
癸卯  
甲辰  
乙巳  
丙午  
丁未  
戊申  
己酉  
庚戌  
辛亥  
壬子  
癸丑  
甲寅  
乙卯  
丙辰  
丁巳  
戊午  
己未  
庚申  
辛酉  
壬戌  
癸亥

出役之部  
一之  
三  
二  
一

女子漢  
守之  
守之





不快体

甲子

十一

乙未

十一

Handwritten Japanese text in cursive (sōsho) style, arranged in two horizontal lines across a strip of paper. The characters are highly stylized and fluid. The top line contains approximately 15 characters, and the bottom line contains approximately 15 characters. The paper shows signs of age and wear, with some staining and a vertical crease on the right side.

Handwritten Japanese text in cursive (sōsho) style, arranged in two horizontal lines across a scroll. The characters are highly stylized and fluid.

抄  
之  
抄

抄  
之  
抄

抄

抄

抄

抄

抄

抄

抄

抄

抄

抄

抄

抄

抄

抄

抄

抄

抄

抄

抄

抄

抄

抄

抄

抄

抄

抄

抄

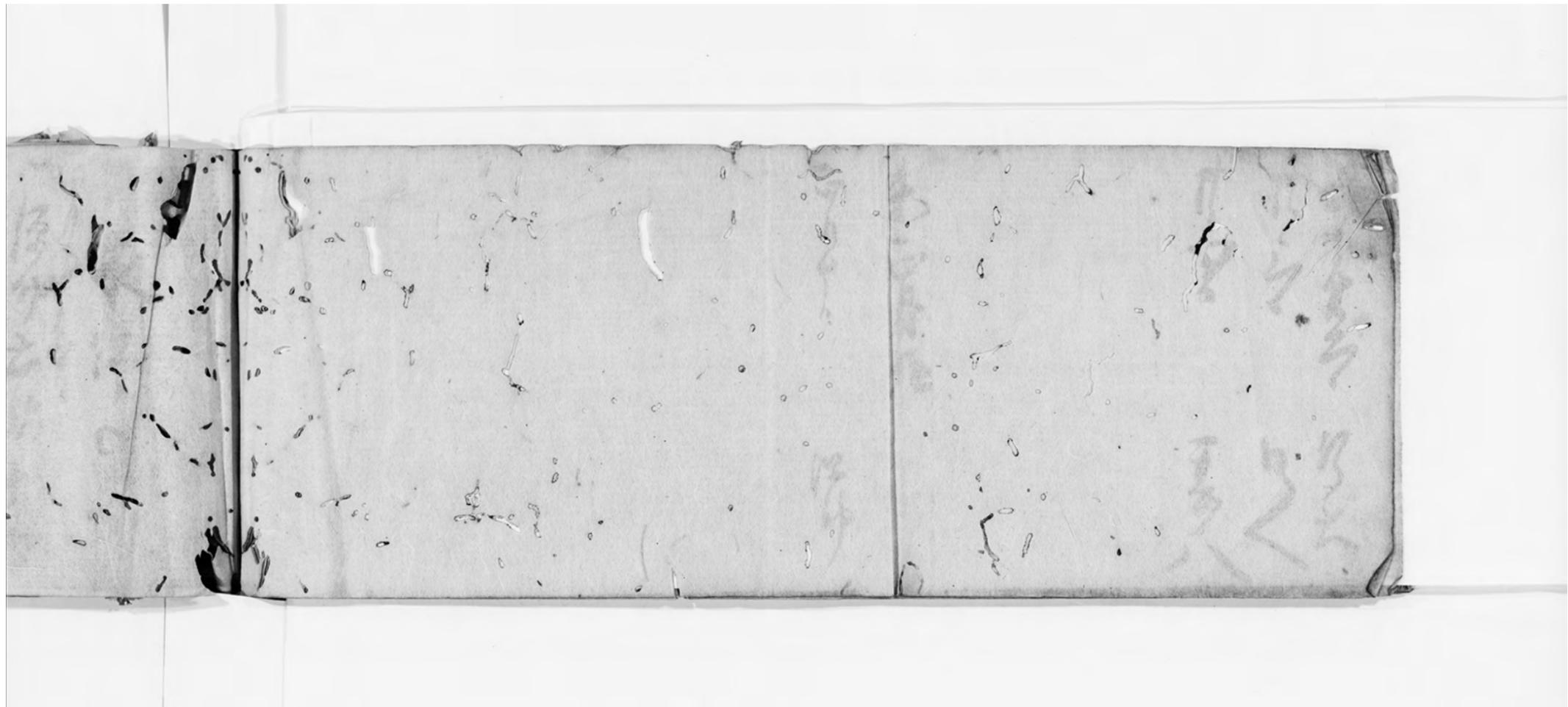
子  
其  
其  
其

未  
未  
未

子  
子  
子

子  
子  
子









Handwritten text in cursive script (草書) on a strip of aged paper. The text is arranged in vertical columns, reading from right to left. The characters are highly stylized and fluid. A small rectangular label is attached to the left edge of the strip.

寶林堂

乃在年中長

身法亦要中長

一

未中長亦中長

得中長亦

一

亦中長亦

亦中長亦

一

亦中長亦

亦中長亦

亦中長亦

亦中長亦

亦中長亦

Handwritten text in cursive script (草書) on a strip of aged, damaged paper. The text is arranged in vertical columns, reading from right to left. The characters are highly stylized and difficult to decipher due to the damage and cursive nature of the script. The paper shows signs of significant wear, including tears and discoloration.









金剛經